

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 玉川学園

(2) 大学名

玉川大学

(3) 大学の位置

〒194-8610

東京都町田市玉川学園六丁目1番1号

- (注)
- ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(オバラ ヨシアキ) 小原 芳明 (平成6年4月)		
学長	(オバラ ヨシアキ) 小原 芳明 (平成6年4月)		
学部長	(ナカムラ シンイチ) 中村 慎一 (平成26年4月)	(コヤマ タダシ) 小山 正 (平成28年10月)	任期満了による交代 平成28年10月1日 (29)
学科主任	(ツジ ヒロヒサ) 辻 裕久 (平成26年4月)		

- (注)
- ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。
(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)
平成29年度に報告する内容 → (29)
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) -① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
芸術学部 芸術教育学科 学士(芸術学)	音楽関係 美術関係 教育学・保育学関係	4 年	50 人	- 年次 人	200 人	
芸術教育学科 音楽コース 学士(芸術学)		4	30	-	120	
芸術教育学科 美術・工芸コース 学士(芸術学)		4	20	-	80	

- (注) ・定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

【芸術教育学科】

区分	対象年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人	人	50		50		50		50		1.10倍	
	(-)		(-)		(-)		(-)		(-)			
	[-]		[-]		[-]		[-]		[-]			
志願者数	263	-	240	-	201	-	179	-				
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]		
受験者数	261	-	236	-	197	-	177	-				
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]		
合格者数	160	-	148	-	127	-	113	-				
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]		
B 入学者数	64	-	50	-	56	-	51	-				
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]		
入学定員超過率 B/A	1.28		1.00		1.12		1.02					

【芸術教育学科 音楽コース】

区分	対象年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人	人	30		30		30		30		1.28倍	
	(-)		(-)		(-)		(-)		(-)			
	[-]		[-]		[-]		[-]		[-]			
志願者数	177	-	179	-	148	-	120	-				
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]		
受験者数	177	-	177	-	146	-	119	-				
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]		
合格者数	103	-	106	-	87	-	73	-				
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]		
B 入学者数	41	-	38	-	38	-	38	-				
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]		
入学定員超過率 B/A	1.36		1.26		1.26		1.26					

【芸術教育学科 美術・工芸コース】

区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 20 (-) [-]	人 - (-) [-]	人 20 (-) [-]	人 - (-) [-]	人 20 (-) [-]	人 - (-) [-]	人 20 (-) [-]	人 - (-) [-]	0.82 倍	
志願者数	86 (-) [-]	- (-) [-]	61 (-) [-]	- (-) [-]	53 (-) [-]	- (-) [-]	59 (-) [-]	- (-) [-]		
受験者数	84 (-) [-]	- (-) [-]	59 (-) [-]	- (-) [-]	51 (-) [-]	- (-) [-]	58 (-) [-]	- (-) [-]		
合格者数	57 (-) [-]	- (-) [-]	42 (-) [-]	- (-) [-]	40 (-) [-]	- (-) [-]	40 (-) [-]	- (-) [-]		
B 入学者数	23 (-) [-]	- (-) [-]	12 (-) [-]	- (-) [-]	18 (-) [-]	- (-) [-]	13 (-) [-]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.15		0.60		0.90		0.65			

- (注)
- ・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・()内には、編入学の状況について **外数**で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・[]内には、留学生の状況について **内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は **小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで**記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

【芸術教育学科】

対象年度 学 年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		備 考	
	春季 入学	その 他の 学期	春季 入学	その 他の 学期	春季 入学	その 他の 学期	春季 入学	その 他の 学期		
1年次	[-] (-) 64	[-] (-) -	[-] (-) 50	[-] (-) -	[-] (-) 56	[-] (-) -	[-] (-) 51	[-] (-) -		
2年次	/		[-] (-) 62	[-] (-) -	[-] (-) 50	[-] (-) -	[-] (-) 50	[-] (-) -		
3年次			/				[-] (-) 58	[-] (-) -	[-] (-) 50	[-] (-) -
4年次					/					
計							[-] (-) 64	[-] (-) 112	[-] (-) 164	[-] (-) 209

【芸術教育学科 音楽コース】

対象年度 学 年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		備 考	
	春季 入学	その 他の 学期	春季 入学	その 他の 学期	春季 入学	その 他の 学期	春季 入学	その 他の 学期		
1年次	[-] (-) 41	[-] (-) -	[-] (-) 38	[-] (-) -	[-] (-) 38	[-] (-) -	[-] (-) 38	[-] (-) -		
2年次	/		[-] (-) 40	[-] (-) -	[-] (-) 38	[-] (-) -	[-] (-) 36	[-] (-) -		
3年次			/				[-] (-) 38	[-] (-) -	[-] (-) 38	[-] (-) -
4年次					/					
計							[-] (-) 41	[-] (-) 78	[-] (-) 114	[-] (-) 150

【芸術教育学科 美術・工芸コース】

対象年度 学 年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		備 考
	春季 入学	その他 の学期	春季 入学	その他 の学期	春季 入学	その他 の学期	春季 入学	その他 の学期	
1年次	[-] (-) 23	[-] (-) -	[-] (-) 12	[-] (-) -	[-] (-) 18	[-] (-) -	[-] (-) 13	[-] (-) -	
2年次	/		[-] (-) 22	[-] (-) -	[-] (-) 12	[-] (-) -	[-] (-) 14	[-] (-) -	
3年次	/		/		[-] (-) 20	[-] (-) -	[-] (-) 12	[-] (-) -	
4年次	/		/		/		[-] (-) 20	[-] (-) -	
計	[-] (-) 23	[-] (-) -	[-] (-) 34	[-] (-) -	[-] (-) 50	[-] (-) -	[-] (-) 59	[-] (-) -	

- (注)
- ・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・[]内には、留学生の状況について **内数で** 記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・（ ）内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

【芸術教育学科】

区分 対象年度	入学者数 (b)	退学者数 (a)	退学者数 (内訳)			主な退学理由	入学者数 に対する 退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成26年度 入学者	64人	6人	平成26年度	2人	0人	家庭の事情 (2人)	9.3%
			平成27年度	4人	0人	学生個人の心身に関する事情 (1人)、他の教育機関への入学・転学 (3人)	
			平成28年度	0人	0人	該当なし	
			平成29年度	0人	0人	該当なし	
平成27年度 入学者	50人	0人	平成27年度	0人	0人	該当なし	0.0%
			平成28年度	0人	0人	該当なし	
			平成29年度	0人	0人	該当なし	
平成28年度 入学者	56人	6人	平成28年度	6人	0人	他の教育機関への入学・転学 (6人)	10.7%
			平成29年度	0人	0人	該当なし	
平成29年度 入学者	51人	0人	平成29年度	0人	0人	該当なし	0.0%
合計	221人	12人					5.4%

【芸術教育学科 音楽コース】

区分 対象年度	入学者数 (b)	退学者数 (a)	退学者数 (内訳)			主な退学理由	入学者数 に対する 退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成26年度 入学者	41人	3人	平成26年度	1人	0人	家庭の事情 (1人)	7.3%
			平成27年度	2人	0人	学生個人の心身に関する事情 (1人)、他の教育機関への入学・転学 (1人)	
			平成28年度	0人	0人	該当なし	
			平成29年度	0人	0人	該当なし	
平成27年度 入学者	38人	0人	平成27年度	0人	0人	該当なし	0.0%
			平成28年度	0人	0人	該当なし	
			平成29年度	0人	0人	該当なし	
平成28年度 入学者	38人	4人	平成28年度	4人	0人	他の教育機関への入学・転学 (4人)	10.5%
			平成29年度	0人	0人	該当なし	
平成29年度 入学者	38人	0人	平成29年度	0人	0人	該当なし	0.0%
合計	155人	7人					4.5%

【芸術教育学科 美術・工芸コース】

区分 対象年度	入学者数 (b)	退学者数 (a)	退学者数（内訳）			主な退学理由	入学者数 に対する 退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
			平成26年度 入学者	23人	3人		
			平成27年度 2人	0人	0人		
			平成28年度 0人	0人	0人		
			平成29年度 0人	0人	0人		
平成27年度 入学者	12人	0人	平成27年度 0人	0人	0人	該当なし 該当なし 該当なし	0.0%
			平成28年度 0人	0人	0人		
			平成29年度 0人	0人	0人		
平成28年度 入学者	18人	2人	平成28年度 2人	0人	0人	他の教育機関への入学・転学（2人） 該当なし	11.1%
			平成29年度 0人	0人	0人		
平成29年度 入学者	13人	0人	平成29年度 0人	0人	0人	該当なし	0.0%
合計	66人	5人					7.5%

- (注)
- ・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。（途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。）
 - ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
 - ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下（〇人）」というように、その人数も含めて記入してください。
 （記入項目例）・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<芸術学部 芸術教育学科>

(1) 授業科目表

※US科目…ユニバーシティ・スタンダード科目

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
ユニバーシティ・スタンダード科目群（全学共通科目）	玉川教育・FYE科目群	一年次セミナー101	1前	2			1 0 +	1 2 +		0 +		教育内容の充実を図るため担当者変更 (26) 担当者 村山にな (准教授) 高橋愛 (助教)
		一年次セミナー102	1後	2			1 0 +	1 2 +		0 +		高橋愛 (助教) が准教授へ昇格 (27) 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更 (29)
		玉川の教育	1後	0.3			0 +					兼2 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更及び削除 (27) 兼1 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更および追加 (28) 兼0 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更 (29) 兼2
		健康教育	1前	1								兼2
		音楽 I	1前	0.7								兼2
		音楽 II	1後	1								兼2
		全人教育論	2後		2							兼1
		二年次セミナー201	2前		2							兼1
		二年次セミナー202	2後		2							兼1
		三年次セミナー301	3前		2							兼1
		三年次セミナー302	3後		2							兼1
		ピアリーダー	2前・後 3前・後		2							兼1
小計 (12科目)	—	7	12	0	1 0 +	1 2 +	0 +	0 +	0	兼9 兼8 兼9		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
ユニバーシテイ・スタンダード科目群（全学共通科目） 人文科学科目群	文化人類学	1・2・3・4前		2								兼1	
	民俗学入門	1・2・3・4後		2								兼1 US科目（全学共通科目）がキレム改編により科目追加（29）	
	美術史	1・2・3・4前・後		2		1							
	美術理論	1・2・3・4前		2		0	0					林卓行（准教授）が教授へ昇格（27） 兼1 林卓行教授の退職（平成29年3月自己都合のため）に伴う職位の変更（29） 兼0	
	ことばと文化	1・2・3・4前・後		2									兼1
	比較文化論	1・2・3・4前・後		2									兼1
	日本文学	1・2・3・4前		2									兼1
	外国文学	1・2・3・4前・後		2									兼1
	現代文明論	2・3・4前		2									兼1 US科目（全学共通科目）がキレム改編に伴い学際科目群「現代文化論」に科目名変更（27）
	歴史（世界）	1・2・3・4前・後		2									兼1
	歴史（日本）	1・2・3・4前・後		2									兼1
	音楽史	1・2・3・4後		2		1							兼1 兼0 高須一教授の退職（平成28年5月急逝のため）に伴い変更（29）
	音楽理論	1・2・3・4前		2		1							兼1 兼0
	哲学	1・2・3・4前・後		2									兼1
	倫理学	1・2・3・4後		2									兼1
	ロジック	1・2・3・4前・後		2									兼1
	科学史	2・3・4後		2									兼1
	宗教学	2・3・4前・後		2									兼1
	世界の宗教と文化	1・2・3・4後		2									兼1 US科目（全学共通科目）がキレム改編により科目追加（29）
	表現教育	2・3・4前		2									兼1 US科目（全学共通科目）がキレム改編により科目削除（27）
	人間関係論	2・3・4前		2									兼1
	演劇史	1・2・3・4前		2									兼1
	演劇理論	1・2・3・4前・後		2									兼1
	キリスト教学	2・3・4前		2									兼1
	英語学	1・2・3・4前・後		2									兼1
	日本語学	1・2・3・4前・後		2									兼1
	日本学入門	1・2・3・4前		2									兼1
	Japanology	3・4前		2									兼1 US科目（全学共通科目）がキレム改編により科目追加（29）
	Japanese Pop Culture	3・4後		2									兼1
	Issues in Japanese Studies A	4前		2									兼1
	Issues in Japanese Studies B	4後		2									兼1
	人文科学アカデミックスキルズ（リーディング）	1・2・3・4前・後		1									兼1
	人文科学アカデミックスキルズ（ライティング）	1・2・3・4前・後		1									兼1
	名著講読（人文科学）	2・3・4前・後		1									兼1 US科目（全学共通科目）がキレム改編により科目追加（28）
Modern Japanese History	3・4後		2									兼1 US科目（全学共通科目）がキレム改編により科目追加（29）	
East Asian History	4前		2									兼1	
34 -25 -24 小計（26科目）		-	0	65 -47 -46 -50	0	2 -4 -3	0 0 -1	0 0 0	0 0 0	0 0 0	兼27 兼19 兼19 兼19		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
社会科学科目群	会計学	1・2・3・4前・後		2								兼1
	コミュニケーション論	1・2・3・4前・後		2								兼1
	Academic Communication	2・3・4前		2								兼1 US科目(全学共通科目)がキリム 改編により科目追加(29)
	経済学(国際経済を含む)	1・2・3・4前		2								兼1
	国際関係論	2・3・4後		2								兼1
	情報管理論	2・3・4前		2								兼1
	法学	1・2・3・4後		2								兼1
	市民社会と法	1・2・3・4後		2								兼1 US科目(全学共通科目)がキリム 改編により科目追加(29)
	経営学	1・2・3・4前・後		2								兼1
	マーケティング	1・2・3・4前・後		2								兼1
	政治学	1・2・3・4前・後		2								兼1
	心理学	1・2・3・4前・後		2								兼1
	学習心理学	2・3・4前		2								兼1 US科目(全学共通科目)がキリム 改編により科目削除(27)
	社会学	1・2・3・4後		2								兼1
	ボランティア概論	1・2・3・4後		2								兼1 US科目(全学共通科目)がキリム 改編により科目追加(27)
	科学技術社会論	2・3・4後		2								兼1
	観光学入門	1・2・3・4前		2								兼1
	社会科学アカデミックスキルズ(リーディング)	1・2・3・4前・後		1								兼1
	社会科学アカデミックスキルズ(ライティング)	1・2・3・4前・後		1								兼1
	名著講読(社会科学)	2・3・4前・後		1								兼1 US科目(全学共通科目)がキリム 改編により科目追加(28)
	19 17 小計(16科目)	—	0	35 31 30	0	0	0	0	0	0	0	兼17 兼15 兼14 兼15
ユニバーシティ・スタンダード科目群(全学共通科目)	情報科学入門	1・2・3・4前・後		2								兼1
	ネットワーク入門	1・2・3・4前・後		2								兼1
	データ処理	1・2・3・4前・後		2								兼1
	マルチメディア表現	1・2・3・4前・後		2								兼1
	化学入門	1・2・3・4前・後		2								兼1
	生物学入門	1・2・3・4前・後		2								兼1
	環境科学	1・2・3・4前・後		2								兼1
	数学入門	1・2・3・4前・後		2								兼1
	解析学入門	1・2・3・4前・後		2								兼1
	代数学入門	1・2・3・4前・後		2								兼1
	統計学入門	2・3・4前		2								兼1
	物理学入門	1・2・3・4前・後		2								兼1
	実践の物理学	2・3・4前		2								兼1 US科目(全学共通科目)がキリム 改編に伴い科目名及び配当年次 変更(29)
	物理学実践	2・3・4前・後										
	科学入門	1・2・3・4前・後		2								兼1
	地球科学	2・3・4前・後 2・3・4後		2								兼1 教育効果を図るため配当年次変 更(27)
	エネルギー科学	2・3・4前		2								兼1
	宇宙科学	2・3・4前・後 2・3・4前		2								兼1 教育効果を図るため配当年次変 更(27)
	STEM入門(科学と社会)	1・2・3・4後		2								兼1 US科目(全学共通科目)がキリム 改編により科目追加(29)
	人工知能と社会	2・3・4後		2								兼1
自然科学アカデミックスキルズ(リーディング)	1・2・3・4前・後		1								兼1	
自然科学アカデミックスキルズ(ライティング)	1・2・3・4前・後		1								兼1	
名著講読(自然科学)	2・3・4前・後		1								兼1 US科目(全学共通科目)がキリム 改編により科目追加(28)	
	22 20 小計(19科目)	—	0	35 37 36	0	0	0	0	0	0	0	兼16 兼15 兼14 兼15

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
ユニバーシテイ・スタンダード科目群（全学共通科目） 学際科目群	マイクロ脳科学	1・2・3・4前	2								兼1	
	マクロ脳科学	1・2・3・4前・後	2								兼1	
	健康スポーツ理論	1・2・3・4前・後	2								兼1	
	生涯スポーツ演習	1・2・3・4前・後	2								兼1	
	環境教育	1・2・3・4前・後	2								兼1	
	スポーツ史	2・3・4後	2								兼1	
	健康教育理論	2・3・4後	2								兼1	US科目（全学共通科目）がキレム改編により科目削除（28）
	オリンピック文化論	1・2・3・4前・後	2								兼1	東京オリンピック開催に向け科目追加（28）
	栄養学	3・4前	2								兼1	
	病理学	3・4前	2								兼1	
	マスメディアと社会	1・2・3・4前・後	2								兼1	
	現代文化論	2・3・4前 1・2・3・4前	2								兼1	US科目（全学共通科目）がキレム改編に伴い人文科学科目群「現代文明論」から科目名変更（27） 教育効果を図るため配当年次変更（28）
	プレゼンテーションスキル	1・2・3・4後	2								兼1	US科目（全学共通科目）がキレム改編により科目追加（29）
	Presentation Skills in English	2・3・4後	2								兼1	
	Japanese Studies Overseas A	3後・4前・後	2								兼1	
	Japanese Studies Overseas B	3後・4前・後	2								兼1	
	Japanese Studies Overseas C	3後・4前・後	2								兼1	
	複合領域研究201	2・3・4前・後	2								兼1	
	複合領域研究202	2・3・4前・後	2								兼1	
	複合領域研究203	2・3・4前・後	2								兼1	
	野外教育	2・3・4後	2								兼1	US科目（全学共通科目）がキレム改編により科目追加（27）
	TAPファシリテーションⅠ	1・2・3・4前・後	2								兼1	US科目（全学共通科目）がキレム改編により科目追加（29）
	TAPファシリテーションⅡ	1・2・3・4後	2								兼1	
	環境教育ワークショップⅠ	1・2・3・4後	2								兼1	
	環境教育ワークショップⅡ	2・3・4前	2								兼1	
	コーオペ・プログラム	2・3・4前・後	2								兼1	US科目（全学共通科目）がキレム改編により科目名変更（27）
	インターンシップA	1・2・3・4前・後	2								兼1	US科目（全学共通科目）がキレム改編により科目追加（29）
	インターンシップB	1・2・3・4前・後	2								兼1	
	インターンシップC	1・2・3・4前・後	1								兼1	
	インターンシップD	1・2・3・4前・後	1								兼1	
	教育インターンシップA	1・2・3・4前・後	2								兼1	
	教育インターンシップB	1・2・3・4前・後	2								兼1	
教育インターンシップC	1・2・3・4前・後	1								兼1		
教育インターンシップD	1・2・3・4前・後	1								兼1		
キャリア・マネジメント	3・4前・後	2								兼1		
国際研究A	3後・2・3・4前・後	2				1	0				兼1	教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更（29）
国際研究B	3後・2・3・4前・後	2				1	0				兼1	
国際研究C	3後・2・3・4前・後	2				1	0				兼1	
国際研究D	3後・2・3・4前・後	3									兼1	US科目（全学共通科目）がキレム改編により科目追加（28）
国際研究E	3後・2・3・4前・後	4									兼1	
国際研究F	3後・2・3・4前・後	5									兼1	
フィールドワークA	1・2・3・4前・後	2									兼1	
フィールドワークB	1・2・3・4前・後	2									兼1	
フィールドワークC	1・2・3・4前・後	2									兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学際科目群	地域創生プロジェクトA	1・2・3・4前・後		1								兼1	US科目（全学共通科目）が カリキュラム改編により科目追加 (29)
	地域創生プロジェクトB	1・2・3・4前・後		1								兼1	
	地域創生プロジェクトC	1・2・3・4前・後		2								兼1	
	地域創生プロジェクトD	1・2・3・4前・後		2								兼1	
	地域創生プロジェクトE	1・2・3・4前・後		3								兼1	
	地域創生プロジェクトF	1・2・3・4前・後		3								兼1	
	49 28 25 小計（23科目）	—	0	100 62 50 46	0	0	1	0	0	0	0	兼26 兼24 兼19 兼17	
ユニバーシティ・スタンダード科目群（全学共通科目） 言語表現科目群	英語Ⅰ	1前・後		2								兼2	US科目（全学共通科目）が カリキュラム改編により科目削除（27）
	英語Ⅱ	1前・後		2								兼2	
	英語Ⅲ	2前・後		2								兼1	
	英語コミュニケーション	1前・後		2								兼1 兼2	受講希望者減少による授業クラスの削除（26）
	ELF 101	1前		4								兼2	
	ELF 102	1後		4								兼2	
	ELF 201	2前		4								兼2	
	ELF 202	2後		4								兼2	
	ELF 301	3前		4								兼1	
	ELF 302	3後		4								兼1	
	ELF 401	4前		4								兼1	
	ELF 402	4後		4								兼1	
	日本語表現 101	1・2・3・4前・後		2								兼1	US科目（全学共通科目）が カリキュラム改編により科目名及び配当年次 を変更（27）
	日本語表現（JNL）101	1・2・3・4前											
	日本語表現 102	1・2・3・4後		2								兼1	US科目（全学共通科目）が カリキュラム改編により科目名変更（27）
	日本語表現（JNL）102	1・2・3・4後											
	フランス語 101	1・2・3・4前		2								兼1	US科目（全学共通科目） がカリキュラム改編により科目追加 (26)
	フランス語 102	1・2・3・4後		2								兼1	
	ドイツ語 101	1・2・3・4前		2								兼1	
	ドイツ語 102	1・2・3・4後		2								兼1	
	スペイン語 101	1・2・3・4前		2								兼1	
	スペイン語 102	1・2・3・4後		2								兼1	
	中国語 101	1・2・3・4前		2								兼1	
中国語 102	1・2・3・4後		2								兼1		
18 22 小計（14科目）	—	0	52 60 44	0	0	0	0	0	0	0	兼9 兼14 兼10 兼14 兼8		
資格関連科目群	学校経営と学校図書館	3・4前		2								兼1	
	学校図書館メディアの構成	2・3・4前		2								兼1	
	学習指導と学校図書館	3・4前 2・3・4前		2								兼1	教育課程編成の体系化を図るため 配当年次変更（28）
	読書と豊かな人間性	2・3・4後		2								兼1	
	情報メディアの活用	2・3・4前・後		2								兼1	
	生涯学習概論	2・3・4前		2								兼1	
	図書館概論	2・3後 2・3前 2前		2								兼1	教育課程編成の体系化を図るため 配当年次変更（28） US科目（全学共通科目）が カリキュラム改編に伴い配当年次変更（29）
	図書館情報技術論	3・4後		2								兼1	
	図書館制度・経営論	3・4前		2								兼1	
	図書館サービス概論	2・3前 2・3後		2								兼1	US科目（全学共通科目）が カリキュラム改編に伴い配当年次変更（29）

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
ユニバーシティ・スタンダード科目群（全学共通科目） 資格関連科目群	情報サービス論	2・3・4後		2							兼1		
	児童サービス論	2・3・4後 3・4前 3・4前		2							兼1	教育課程編成の体系化を図るため配当年次変更（28） US科目（全学共通科目）カリキュラム改編に伴い配当年次変更（29）	
	情報サービス演習A	3・4前 3・4後		1							兼1	教育課程編成の体系化を図るため配当年次変更（28）	
	情報サービス演習B	3・4前 3・4後		1							兼1		
	図書館情報資源概論	2・3後		2								兼1	
	情報資源組織論	2・3前		2								兼1	
	情報資源組織演習A	2・3・4後		1								兼1	
	情報資源組織演習B	2・3・4後		1								兼1	
	図書館情報資源特論	3・4前		1								兼1	
	図書・図書館史	2・3・4前		1								兼1	
	図書館施設論	3・4後		1								兼1	
	社会教育の基礎	2・3前 2・3後		2								兼1	US科目（全学共通科目）カリキュラム改編により科目追加（27） 教育課程編成の体系化を図るため配当年次変更（28）
	社会教育計画	2・3・4後 2・3前		2								兼1	
	社会教育方法論	2・3・4前 2・3後		2								兼1	
	社会教育計画Ⅰ	2・3前		2								兼1	US科目（全学共通科目）カリキュラム改編により科目削除（27）
	社会教育計画Ⅱ	2・3後		2								兼1	
	社会教育演習	3前		2								兼1	
	社会教育実習	3後 2後		2								兼1	教育課程編成の体系化を図るため配当年次変更（28）
	社会教育課題研究	3後 3前		2								兼1	
	現代社会と社会教育Ⅰ	3前		2								兼1	US科目（全学共通科目）カリキュラム改編により科目削除（27）
	現代社会と社会教育Ⅱ	3後		2								兼1	
	現代社会と社会教育	3前・後 2・3後		2								兼1	US科目（全学共通科目）カリキュラム改編により科目追加（27） 教育課程編成の体系化を図るため配当年次変更（28）
	社会体育論	2・3前		2								兼1	
	視聴覚教育メディア論	3後		2								兼1	US科目（全学共通科目）カリキュラム改編により科目削除（27）
	社会・教育調査	1・2前		2								兼1	
	博物館概論	2前		2		1							
	博物館経営論	2後		2								兼1	
	博物館資料論	2後		2								兼1	
	博物館資料保存論	2前		2								兼1	
	博物館展示論	2前		2								兼1	
	博物館教育論	2後		2			1		0				高橋愛（助教）が准教授へ昇格（27）
	博物館情報・メディア論	2後		2			0					兼1	
	博物館実習	3前・後		3		1							
	36 小計（40科目）		—	0	66 74	0	1	1 0	0	0 1	0	兼16 兼17 兼15	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専 門 科 目 群 100 番 台 科 目 群	芸術教育概論	1前	2			1	1		0		担当教員(兼任講師)の休職に伴う追加及び変更(26) 担当者 高須一(教授) 辻裕久(教授) 椿敏幸(准教授) 中島千絵(准教授) 中村岩城(准教授) 村山にな(准教授) 高橋愛(助教) 中村慎一(兼任教授) 高橋愛(助教)が准教授へ昇格(27) 兼0 教育体制の充実を図り担当者を整理したことに伴う変更および削除(28) 兼1 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更(29)
	英語コミュニケーション	1前・後		2							兼1 教育課程の充実を図るため科目追加(28)
	Arts Education A Arts Education I-	1前		2			1		0		兼0 専任教員の新規採用に伴う担当者変更(27) 兼1 教育体制の充実を図るため科目名称変更(28)
	Arts Education B Arts Education II-	1後		2			1		0		兼0 教育内容の充実を図るため担当者変更(29) 兼1
	ソルフェージュ	1前		2		1	0				中村岩城(准教授)が教授へ昇格(28)
	声楽基礎	1後		2							兼2 教育内容の充実を図るため担当者追加(26) 兼4 担当者 辻裕久(教授) 吉村温子(兼任講師) 兼1 教育内容の充実を図るため担当者追加(27) 兼2 教育内容の充実を図るため担当者追加(28) 兼1 受講者数と開講クラスの減に伴う科目担当者の削除(29)
	鍵盤楽器基礎 I	1前		2		1	0				兼2 教育内容の充実を図るため担当者変更及び追加(27) 兼3 中村岩城(准教授)が教授へ昇格(28) 兼2
	鍵盤楽器基礎 II	1後		2		1	0				兼2 受講者数と開講クラスの減に伴う科目担当者の削除(29) 兼3 兼2
	管・打楽器基礎	1前		2							兼3
	弦楽器基礎	1後		2							兼1
	絵画基礎	1前		2							兼1 開講クラス数の減に伴う担当者削除(27) 兼2
	彫刻基礎	1前		2							兼1
	工芸基礎	1後		2			1				
	デザイン基礎	1後		2		1	0				中島千絵(准教授)が教授へ昇格(29) 兼0
14 小計(13科目)	—	2	26	0	3	2	0	0	0	兼10 兼14 兼12 兼11	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専 門 科 目 群 200 番 台 科 目 群	Arts Criticism	2前		2			1 0		0 +		兼0 専任教員の新規採用に伴う担当者変更 (27) 兼1 教育内容の充実を図るため担当者変更 (29)	
	芸術表現演習	3前		2		1	2				兼1 全学的な科目区分改編により300番台科目群に移行 (27)	
	Theory and Practice I	2後		2			1 0		0 +		兼0 専任教員の新規採用に伴う担当者変更 (27) 兼1 教育内容の充実を図るため担当者変更 (29)	
	Theory and Practice II	3前		2			1				兼1 全学的な科目区分改編により300番台科目群に移行 (27)	
	インターンシップ	2後・3前		2				+ 0		+ 0		兼0 教育内容の充実を図るため担当者変更 (27) US科目 (全学共通科目) がキレム改編による学際科目群「インターンシップA,B,C,D」開設に伴い科目削除 (29)
	和声学	2前		2							兼1 開講クラス数の減に伴う担当者削除 (27)	
	合奏	2前		2							兼1	
	合唱	2後		2		1					兼1 教育内容の充実を図るため担当者追加 (29)	
	伴奏法	2前 未開講 2前		2							兼1 履修希望者がいなかったため未開講 (27) 通常開講 (28)	
	声乐 I	2前		2		1					兼3 兼1 教育内容の充実を図るため担当者追加 (27)	
	声乐 II	2後		2		1					兼3 兼1	
	鍵盤楽器 I	2前		2		1 0	0 +				兼4 兼2 中村岩城 (准教授) が教授へ昇格 (28)	
	鍵盤楽器 II	2後		2		1 0	0 +				兼4 兼2	
	器楽 I	2前		2							兼2 兼1 兼2 開講クラス数の減に伴う担当者削除 (28)	
	器楽 II	2後		2							兼2 兼1 兼2 受講者数と開講クラスの増に伴う科目担当者の追加 (29)	
	作曲 I	2前 未開講 2前		2							兼1 兼2 開講クラス数の減に伴う担当者削除 (27) 履修希望者がいなかったため未開講 (27)	
	作曲 II	2後 未開講 2後		2							兼1 兼2 履修希望者がいなかったため未開講 (28) 通常開講 (29)	
	指揮法	2前		2		1						
	作曲法	3前		2							兼1	
	鑑賞教育理論 (音楽)	3前		2		1					兼1 全学的な科目区分改編により300番台科目群に移行 (27)	
	西洋音楽史	2前 未開講 2前		2		1					兼1 履修希望者がいなかったため未開講 (27) 通常開講 (28)	
	日本音楽史	2後		2		1 0					兼0 専任教員の新規採用に伴う担当者変更 (29)	
	音楽科指導法 I	2前		2		1						
	音楽科指導法 II	2後		2		1						
	音楽科指導法 III	3前		2		1					兼1 全学的な科目区分改編により300番台科目群に移行 (27)	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専 門 科 目 群 200 番 台 科 目 群	デザイン理論	2前 未開講 2前		2								兼1 履修希望者がいなかったため未 開講 (27) 通常開講 (28)
	映像メディア表現基礎	2前		2								兼1
	図法・製図	2前		2								兼1
	工芸理論	2後 未開講 2後		2			1					履修希望者がいなかったため未 開講 (27) 通常開講 (28)
	色彩学	2前		2								兼1
	書道	2後		2								兼1
	絵画 I	2前		2								兼1 兼2 兼1 兼2 開講クラス数の減に伴う担当 者削除 (27) 開講クラス数の増に伴う担当 者追加 (28)
	絵画 II	2後		2								兼1 兼2 兼1 兼2 受講者数と開講クラスの減に 伴う科目担当者の削除 (29)
	彫刻 I	2前		2								兼1
	彫刻 II	2後		2								兼1
	デザイン I	2前		2		1 0	0 1					兼1 中島千絵(准教授)が教授に 昇格(29)
	デザイン II	2後		2		1 0	0 1					兼1
	西洋美術史A	2前		2			0 1					兼1 開講クラス数の減に伴う担当者 削除 (27)
	西洋美術史B	2後		2			1 0 1					兼0 開講クラスの改編に伴う担当者 変更 (28) 兼1
	日本美術史A	2前		2		1						兼0 担当教員(兼任講師)の休職に より担当者変更 (27) 兼1
	日本美術史B	2後		2		1 0						兼0 担当教員(兼任講師)の休職に より担当者変更 (27) 兼1
	東洋美術史	2前 未開講 2前		2		1						履修希望者がいなかったため未 開講 (27) 通常開講 (28)
	工芸史	2後		2			2 1		0 1			高橋愛(助教)が准教授へ昇格 (27)
	工芸 I	2前		2			1					
	工芸 II	2後		2			1					
美術科・工芸科指導法 I	2前 3前		2			1 0					兼1 教職課程認定に伴い配当年次を 変更 (27) 教育内容の充実を図るため担当 者追加 (27)	
美術科・工芸科指導法 II	2後 3後		2			1 0					兼1 兼任教員退職に伴う担当者変更 (27) 全学的な科目区分改編により発 展科目群(300番台科目群)から 移行 (27)	
41 小計 (42科目)	—		0	84	0	6 5 4	3 4	0 1	0 1	0	兼24 兼21 兼20 全学的な科目区分改編により小 計を追加 (27)	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専 門 科 目 群 300 番 台 科 目 群	芸術表現演習	3前		2		3 2 +	2				兼10 兼9 兼1 教育内容の充実を図るため担当者変更および追加 (28) 教育内容の充実を図るため担当者追加 (29)
	Theory and Practice II	未開講 3前		2					0 + 0		教育内容の充実を図るため担当者追加 (28) シャウ, アイウエイ助教の退職 (平成28年7月自己都合のため)に伴い削除 (29) 履修希望者がいなかったため未開講 (29)
	作曲法	3前 未開講 3前		2							兼1 履修希望者がいなかったため未開講 (28) 通常開講 (29)
	鑑賞教育理論 (音楽)	3前		2		1					全学的な科目区分改編により発展科目群 (200番台科目群) から移行 (27)
	音楽科指導法Ⅲ	3前		2		0 +					兼1 教育内容の充実を図るため担当者追加 (28) 高須一教授の退職 (平成28年5月急逝のため)に伴い削除 (29)
	鑑賞教育理論 (美術)	3前		2		0 + 0	1			0 +	高橋愛 (助教) が准教授へ、 林卓行 (准教授) が教授へ昇格 (27) 林卓行教授の退職 (平成29年3月自己都合のため)に伴い削除 (29)
	美術科指導法Ⅰ	3前 2前		2			1 0				兼1 教職課程認定に伴い配当年次を変更 (27) 教育内容の充実を図るため担当者追加 (27) 兼任教員退職に伴う担当者変更 (27)
	美術科指導法Ⅱ	3後 2後		2			1 0				兼1
	美術科・工芸科指導法Ⅰ	3前		2						0	兼1 全学的な科目区分改編により200番台科目群に移行 (27)
	芸術教育研究Ⅰ	3後	2			6 5 4	2 3 5			0 +	兼8 兼10 兼0 高橋愛 (助教) が准教授へ、 林卓行 (准教授) が教授へ昇格 (27) 教育内容の充実を図るため担当者変更および追加 (28) 中村岩城 (准教授) が教授へ昇格 (28) 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者削除 (29)
	芸術教育研究Ⅱ	4前	2			4	5			1	全学的な科目区分改編により400番台科目群に移行 (27)
	芸術教育研究Ⅲ	4後	2			4	5			1	
	Research and Practice	3後		2						0 + 0	教育内容の充実を図るため担当者追加 (28) シャウ, アイウエイ助教の退職 (平成28年7月自己都合のため)に伴い削除 (29)
	感性教育論	3後 未開講 3後		2							兼1 履修希望者がいなかったため未開講 (28) 通常開講 (29)
	民族音楽概説	3後		2		1					
	音楽科指導法Ⅳ	3後		2		0 +					兼1 教育内容の充実を図るため担当者追加 (28) 高須一教授の退職 (平成28年5月急逝のため)に伴い削除 (29)
	美術科・工芸科指導法Ⅱ	3後		2						0	兼1 全学的な科目区分改編により200番台科目群に移行 (27)
	教育実習 (中学校)	3後		5		1					全学共通科目カリキュラム改編に伴い教職関連科目群に移行 (27)
	教育実習 (高等学校)	3後		3		1					
	13 小計 (49科目)	—	2	24	0	5 6 5 4	3 4 5	0	0	0 + 0 +	兼15 兼14 兼4 兼2 全学的な科目区分改編により小計を修正 (27)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専攻科目群 400番台科目群	芸術教育研究Ⅱ	4前	2			6 5	3 4		0		兼9 全学的な科目区分改編により専攻科目群（300番台科目群）から移行（27） 高橋愛（助教）が准教授へ、林卓行（准教授）が教授へ昇格（27） 中村岩城（准教授）が教授へ昇格（28）
	芸術教育研究Ⅲ	4後	2			6 5	3 4		0		兼9 高須一教授の退職（平成28年5月急逝のため）及び林卓行教授の退職（平成29年3月自己都合のため）に伴い削除（29） 清水宏美（教授）を専任教員として新規採用（29） 中島千絵（准教授）が教授に昇格（29） 教育内容の充実を図るため担当者追加（29）
	2 小計（10科目）	—	4 6	0 18	0	6 5 4	3 4 5		0 1	0	兼9 全学的な科目区分改編により小計を修正（27）
教職関連科目群	日本国憲法	1・2・3・4前・後		2							兼1
	体育	1・2後 2後		1							兼3 教育効果を図るため配当年次変更（28）
	教職概論	1前・後		2							兼2
	教育原理	1前・後		2							兼2
	学習・発達論	2・3前・後		2							兼2
	教育の制度と経営	2・3前・後		2							兼2
	教育課程編成論（中・高）	3前・後		2							兼2
	道德教育の理論と方法（中）	2・3前・後		2							兼2 US科目（全学共通科目）カリキュラム改編により科目名変更（27）
	道德教育の理論と方法（中・高）	2・3前・後		2							兼2
	特別活動の理論と方法（中・高）	3前・後		2							兼2
	教育の方法と技術（中・高）	2・3前・後		2							兼1 受講者数との関係による開講クラスの減（27）
	生徒・進路指導の理論と方法（中・高）	3後		2							兼1 受講者数との関係による開講クラスの減（28）
	教育相談の理論と方法（中・高）	3前		2							兼2
	教職実践演習（中・高）	4後		2		0 1	1 0				兼1 教育体制の充実を図るため担当者追加（28） 高須一教授の退職（平成28年5月急逝のため）に伴い削除（29）
教育哲学	1・2後		2							兼1 受講者数との関係による開講クラスの減（26）	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教職関連科目群	教育史概論	1・2後		2							兼1		
	発達心理学	1・2・3後		2							兼2		
	特別支援教育	3後 1・2・3後		2							兼1	US科目(全学共通科目)がキレム改編に伴い配当年次変更(29)	
	教育心理学	1・2後		2							兼1 兼2	受講者数との関係による開講クラスの減(26)	
	教育社会学	1・2後		2							兼1 兼2	受講者数との関係による開講クラスの減(26)	
	教育行政学	1・2後		2							兼1		
	教育方法学(中・高)	1・2後 1・2前・後		2							兼1 兼2	受講者数との関係による開講クラスの減(27) 教育効果を図るため配当年次変更(28)	
	教育実習(中学校)	3後		5		0 +	1 -0						全学共通科目がキレム改編に伴い専攻科目群(300番台科目群)から移行(27) 教育体制の充実を図るため担当者変更(28)
	教育実習(高等学校)	3後		3		0 +	1 -0						
	コンピュータと学習支援(中・高)	2・3前 2・3前・後		2							兼2 兼3 兼4	受講者数との関係による開講クラスの減(26) 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者削除(27) 教育効果を図るため配当年次変更(29)	
	教職演習A	4前		1							兼1	教育課程の充実を図るため科目追加(28)	
	教職演習B	4後		1							兼1		
	精神保健	2・3・4前		2							兼1		
	生命と性の教育	2・3・4後 2・3・4前・後		2							兼1	教育効果を図るため配当年次変更(29)	
	異文化理解と教育	2・3・4前 2・3・4前・後		2							兼1	教育効果を図るため配当年次変更(28)	
29 27 小計(25科目)			59 57 0	0	0 +	1 -0	0	0	0	兼3 兼30 兼28 兼29 兼32			
289 256 247 255 合計(247科目)		15	562 500 481 497 481	0	6 5 4	3 4 5	0	0 +	0	兼157 兼147 兼137 兼136			

(注)・認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。

- ・設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
- ・授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- ・「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修 科目	選択 科目	自由 科目	計(A) 科目	必修 科目	選択 科目	自由 科目	計 科目	
10	237	0	247	10 [±0]	279 [+42]	0 [±0]	289 [+42]	

(注) ・未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
	該当なし					

(注) ・設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	表現教育	2	2・3・4前	一般	選択	US 科目（全学共通科目）カリキュラム改編により科目削除（27） （削除13科目 ⇒ 追加5科目）
2	学習心理学	2	2・3・4前	一般	選択	
3	英語 I	2	1前・後	一般	選択	
4	英語 II	2	1前・後	一般	選択	
5	英語 III	2	2前・後	一般	選択	
6	英語コミュニケーション	2	1前・後	一般	選択	
7	社会教育計画 I	2	2・3前	一般	選択	
8	社会教育計画 II	2	2・3後	一般	選択	
9	社会教育演習	2	3前	一般	選択	
10	現代社会と社会教育 I	2	3前	一般	選択	
11	現代社会と社会教育 II	2	3後	一般	選択	
12	視聴覚教育メディア論	2	3後	一般	選択	
13	社会・教育調査	2	1・2前	一般	選択	
14	健康教育理論	2	2・3・4後	一般	選択	US 科目（全学共通科目）カリキュラム改編により科目削除（28） （削除1科目 ⇒ 追加7科目）
15	インターンシップ	2	2後・3前	専門	選択	US 科目（全学共通科目）カリキュラム改編による学際科目群「インターンシップ A,B,C,D」開設に伴い科目削除（29）

(注) ・設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

廃止科目については、US 科目（全学共通科目）のカリキュラム改編による。平成27年度新入生からのカリキュラム改正であったため、学生には全く支障は生じていない。(削除13科目 ⇒ 追加5科目) (27)

廃止科目については、US 科目（全学共通科目）のカリキュラム改編による。平成28年度新入生からのカリキュラム改正であったため、学生には全く支障は生じていない。(削除1科目 ⇒ 追加7科目) (28)

廃止科目については、US 科目（全学共通科目）カリキュラム改編による学際科目群「インターンシップ A,B,C,D」開設にしたことによる。平成29年度新入生からのカリキュラム改正であったため、学生には全く支障は生じていない。(29)

(注) ・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{15}{247} = 0.06$$

(注) ・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
・「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備 考
(1)	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	<共有する他の学校の名称> 玉川学園高等部 795人 玉川学園中部部 795人 玉川学園小学部 1,200人 玉川学園幼稚園部 190人 キャンパス隣接地の 処分。修学環境 に及ぼす影響は 全くない。(26) キャンパス隣接地の 処分。修学環境 に及ぼす影響は 全くない。(27) キャンパス隣接地の 処分。修学環境 に及ぼす影響は 全くない。(28)
	校舎敷地	0.00 m ²	345,867.43 m ²	0.00 m ²	345,867.43 m ²	
	運動場用地	0.00 m ²	58,264.56 m ²	0.00 m ²	58,264.56 m ²	
	小 計	0.00 m ²	404,131.99 m ²	0.00 m ²	404,131.99 m ²	
	そ の 他	0.00 m ²	205,039.58 m ² 205,041.58 m² 205,126.26 m² 205,184.26 m ²	0.00 m ²	205,039.58 m ² 205,041.58 m² 205,126.26 m² 205,184.26 m ²	
	合 計	0.00 m ²	609,171.57 m ² 609,173.57 m² 609,258.25 m² 609,316.25 m ²	0.00 m ²	609,171.57 m ² 609,173.57 m² 609,258.25 m² 609,316.25 m ²	
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体 建設及び解体の ため。修学環境 に及ぼす影響は 全くない。(26) 新校舎竣工のた め。(27) 建設及び解体の ため。修学環境 に及ぼす影響は 全くない。(28) 解体及び用途変 更のため。機能 は既存校舎に移 転されており、 修学環境に及ぼ す影響は全く ない。(29)
		123,580.50 m ² 139,134.93 m² 138,814.67 m ² 113,634.30 m ² 113,635.26 m ² (123,580.50 m ²) (113,634.30 m²) (113,635.26 m ²)	0.00 m ²	0.00 m ²	123,580.50 m ² 139,134.93 m² 138,814.67 m ² 113,634.30 m ² 113,635.26 m ² (123,580.50 m ²) (113,634.30 m²) (113,635.26 m ²)	
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 演習室及び実験実習室の用途変更。修学環境 に及ぼす影響は全くない。(26) 新校舎竣工及び既存教室の改修に伴い室数 が増減した。補助職員は専任職員の退職に伴 い減員となったが、パート職員が配備されて いる。いずれも修学環境に及ぼす影響は全く ない。(27) 既存教室の改修に伴い室数が増減したが、就 学環境に及ぼす影響は全くない。補助職員数 は、改修施設の運用に伴い専任職員を配置し た。(28) 解体及び用途変更のため。機能は既存校舎に 移転されており、修学環境に及ぼす影響は全 くない。(29)
	107室 134室 146室 127室 128室	69室 73室 46室 48室 42室	224室 252室 250室 246室 251室	6室 8室 2 (補助職員3人)	7室 2室 2 1 (補助職員3人)	
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		平成27年4月 専任助教が1名就任した ため(27) 平成29年4月 専任教員が3名退職・1名 新規採用されたため。(29)
	芸術学部 芸術教育学科			9 11 10室		

(5)	図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	大学全体
		芸術学部 芸術教育学科	937,725 [300,880] 929,699 [299,709] 935,990 [300,393] 924,817 [297,769] 919,454 [296,781] (937,725 [300,880]) (929,699 [299,709]) (935,990 [300,393]) (924,817 [297,769]) (919,454 [296,781])	8,696 [2,184] 8,650 [2,161] 8,605 [2,158] 8,547 [2,151] 8,396 [2,138] (8,696 [2,184]) (8,650 [2,161]) (8,605 [2,158]) (8,547 [2,151]) (8,396 [2,138])	11,048 [10,481] 39,008 [38,950] 34,023 [33,969] 21,487 [21,429] 21,965 [21,907] (11,048 [10,481]) (39,008 [38,950]) (34,023 [33,969]) (21,487 [21,429]) (21,965 [21,907])	31,959 31,905 34,227 34,160 34,515 (31,959) (31,905) (34,227) (34,160) (34,515)	9,463 8,791 8,426 9,574 9,242 (9,463) (8,791) (8,426) (9,574) (9,242)	7 4 6 (7) (4) (6)	教育の充実のため、図書等を購入。 電子ジャーナルは購入パッケージ供給タイトル数減少による変更。 視聴覚資料は整理し、表記点数の他に電子ブック(584点)を所蔵することとした。いずれも学生への影響は全くない。(26) 新校舎竣工に伴い、教育の充実を図り図書等を購入した。また、古い機械・器具、標本の整理、処分を実施した。 いずれも授業で使用していなかったため、修学環境に及ぼす影響は全くない。 (27)
		計	937,725 [300,880] 929,699 [299,709] 935,990 [300,393] 924,817 [297,769] 919,454 [296,781] (937,725 [300,880]) (929,699 [299,709]) (935,990 [300,393]) (924,817 [297,769]) (919,454 [296,781])	8,696 [2,184] 8,650 [2,161] 8,605 [2,158] 8,547 [2,151] 8,396 [2,138] (8,696 [2,184]) (8,650 [2,161]) (8,605 [2,158]) (8,547 [2,151]) (8,396 [2,138])	11,048 [10,481] 39,008 [38,950] 34,023 [33,969] 21,487 [21,429] 21,965 [21,907] (11,048 [10,481]) (39,008 [38,950]) (34,023 [33,969]) (21,487 [21,429]) (21,965 [21,907])	31,959 31,905 34,227 34,160 34,515 (31,959) (31,905) (34,227) (34,160) (34,515)	9,463 8,791 8,426 9,574 9,242 (9,463) (8,791) (8,426) (9,574) (9,242)	7 4 6 (7) (4) (6)	教育の充実のため、図書等を購入し、一部の図書を整理、処分した。 視聴覚資料は整理し、表記点数の他に電子ブック(1,283点)を所蔵することとした。いずれも学生への影響は全くない。(28) 教育の充実のため、図書等を購入。 電子ジャーナルの算出方法を文部科学省による「学術情報基盤実態調査」に合わせたため数値は減少となっているが、学生への影響は全くない。 (29)
(6) 図書館		面積	閲覧座席数		収納可能冊数		大学全体		
		9,022.42 6,230.55㎡	1,040 695席		1,301,220 1,011,747冊		新校舎竣工に伴い増加した。(27)		
(7) 体育館		面積	体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体		
		4,226.96 ㎡	名称	所在地	設置年月	規模			
			屋内プール 弓道場 洋弓場 ゴルフ場	東京都町田市 玉川学園六丁目 1番1号	昭和47年8月 昭和41年9月 昭和59年3月 昭和38年4月	2,766.30 ㎡ 1,314.00 ㎡ 2,053.00 ㎡ 4,862.00 ㎡			

(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書及び設備購入については大学全体の予算の中で調整したため当該学科からの執行は減額となった。(26)
		教員1人当り研究費等	400千円	400千円	図書購入費	2,410千円	2,330 2,500 千円	2,043 2,500 千円	
		共同研究費等	2,000千円	2,000千円	設備購入費	14,793千円	17,209 15,000 千円	5,294 15,000 千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	図書及び設備購入については大学全体の予算の中で調整したため当該学科からの執行は減額となった。(29)	
		1,922千円	1,682千円	1,692千円	1,702千円	—千円	—千円		
学生納付金以外の維持方法の概要			私立大学等経常経費補助金、資産運用収入、雑収入等						

- (注)
- ・設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え直し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	玉川大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入 学定員 超過率	開設 年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
文学部									
国語教育学科	4	60	—	60	学士(文学)	1.20	平成29年度		
英語教育学科	4	80	—	240	学士(文学)	1.03	平成27年度		
人間学科	4	—	—	—	学士(文学)	—	平成14年度		文学部人間学科は平成29年4月より学生募集停止
比較文化学科	4	—	—	—	学士(文学)	—	平成18年度		文学部比較文化学科は平成27年4月より学生募集停止
農学部									
生産農学科	4	165	—	165	学士(農学)	1.00	平成29年度		
環境農学科	4	70	—	70	学士(農学)	0.72	平成29年度		
先端食農学科	4	70	—	70	学士(農学)	1.01	平成29年度		
生物資源学科	4	—	—	—	学士(農学)	—	昭和24年度		農学部生物資源学科は平成27年4月より入学定員変更
生物環境システム学科	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成17年度	東京都町田市玉川学園六丁目1番1号	90→105 農学部生物環境システム学科は平成27年4月より入学定員変更 60→70
生命化学科	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成17年度		農学部生命化学科は平成27年4月より入学定員変更 100→110
工学部									
情報通信工学科	4	60	—	60	学士(農学)	1.05	平成29年度		
ソフトウェアサイエンス学科	4	60	—	250	学士(工学)	1.37	平成20年度		工学部ソフトウェアサイエンス学科は平成27年4月より入学定員変更 70→60
マネジメントサイエンス学科	4	60	—	250	学士(工学)	1.49	平成16年度		工学部マネジメントサイエンス学科は平成27年4月より入学定員変更 70→60
エンジニアリングデザイン学科	4	60	—	180	学士(工学)	0.85	平成27年度		
機械情報システム学科	4	—	—	220	学士(工学)	—	平成20年度		工学部機械情報システム学科は平成27年4月より入学定員変更 100→60

既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入 学定員 超過率	開設 年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
経営学部 国際経営学科	4	130	—	520	学士(経営学)	1.30	平成13年度		
教育学部 教育学科	4	240	—	960	学士(教育学)	1.20	平成14年度		
乳幼児発達学科	4	75	—	275	学士(教育学)	1.17	平成15年度		教育学部乳幼児発達学科は平成27年4月より入学定員変更 50→75
芸術学部 パフォーマンス・アーツ学科	4	130	—	520	学士(芸術学)	1.07	平成14年度		芸術学部パフォーマンス・アーツ学科は平成26年4月より入学定員変更 120→130
メディア・デザイン学科	4	90	—	360	学士(芸術学)	1.12	平成26年度	東京都町田市玉川学園六丁目1番1号	
芸術教育学科	4	50	—	200	学士(芸術学)	1.10	平成26年度		
音楽コース	4	30	—	120	学士(芸術学)	1.28			
美術・工芸コース	4	20	—	80	学士(芸術学)	0.82			
メディア・アーツ学科	4	—	—	—	学士(芸術学)	—	平成18年度		芸術学部メディア・アーツ学科は平成26年4月より学生募集停止
ビジュアル・アーツ学科	4	—	—	—	学士(芸術学)	—	平成14年度		芸術学部ビジュアル・アーツ学科は平成26年4月より学生募集停止
リハビリアーツ学部 リハビリアーツ学科	4	160	—	640	学士(リハビリアーツ)	1.14	平成19年度		
観光学部 観光学科	4	90	—	360	学士(観光学)	1.26	平成25年度		
教育学部 教育学科通信教育課程	4	1,500	—	6,000	学士(教育学)	0.04	平成14年度		

大学の名称	玉川大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入 学定員 超過率	開設 年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
文学研究科									
人間学専攻 (修士課程)	2	5	—	10	修士(文学)	0.10	平成22年度		
英語教育専攻 (修士課程)	2	7	—	14	修士(文学)	0.63	平成22年度		
農学研究科									
資源生物学専攻 (修士課程)	2	12	—	24	修士(農学)	0.87	昭和52年度		
資源生物学専攻 (博士課程後期)	3	4	—	12	博士(農学)	0.25	昭和54年度		
工学研究科									
機械工学専攻 (修士課程)	2	16	—	32	修士(工学)	0.09	昭和42年度		
電子情報工学専攻 (修士課程)	2	16	—	32	修士(工学)	0.18	昭和42年度	東京都町田市玉川学園 六丁目1番1号	
システム科学専攻 (博士課程後期)	3	3	—	9	博士(工学)	0.11	平成19年度		
マネジメント研究科									
マネジメント専攻 (修士課程)	2	7	—	14	修士(マネジメント)	0.35	平成17年度		
教育学研究科									
教育学専攻 (修士課程)	2	10	—	20	修士(教育学)	1.40	平成18年度		
教職専攻 (専門職学位課程)	2	20	—	40	教職修士(専門職)	1.07	平成20年度		
脳科学研究科									
心の科学専攻 (修士課程)	2	5	—	10	修士(工学) 修士(学術)	0.60	平成26年度		
脳科学専攻 (博士課程後期)	3	3	—	9	博士(工学) 博士(学術)	0.25	平成26年度		

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部、学科）、大学院（専攻）及び短期大学（学科）（ＡＣ対象学部等含む）について、それぞれの学校種ごとに、平成２９年５月１日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・ＡＣ対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第２位まで（小数点以下第３位を切り捨て）を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「－」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<芸術学部 芸術教育学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
専	教授	カトリエツコ 加藤 悦子	平成26年4月	美術史 博物館概論 博物館実習 日本美術史A 東洋美術史 芸術教育研究Ⅰ 芸術教育研究Ⅱ 芸術教育研究Ⅲ	専	教授	ツジ ヒロサ 辻 裕久	平成29年4月	芸術教育概論※ 芸術教育概論※ 日本美術史B	平成28年4月 教育体制の充実を図り担当 者を整理したことに伴う変 更(28) 平成29年4月 教育体制の充実を図りクラ スを改編したことに伴う担 当者変更(29) 平成27年4月 担当教員(兼任講師)の休 職により担当者変更(27)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	カスハシメ 高須 一	平成26年4月	音楽史 音楽理論 音楽科指導法Ⅰ 音楽科指導法Ⅱ 音楽科指導法Ⅲ 芸術教育研究Ⅰ 芸術教育研究Ⅱ 芸術教育研究Ⅲ 民族音楽概説 音楽科指導法Ⅳ 教育実習(中学校) 教育実習(高等学校) 教職実践演習(中・高)	専	教授	カスハシメ 高須 一	平成29年4月	玉川の教育 〔全学共通科目〕	平成29年4月 高須一教授の退職(平成28年5月急逝のため)に伴い削除(29) 平成27年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更(27) 平成28年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更(28) 平成29年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更(29) 〔全学共通科目〕 平成29年4月 高須一教授の退職(平成28年5月急逝のため)に伴い変更(29) 〔全学共通科目〕 芸術教育概説※ 平成26年4月 石川誠兼任講師の休職に伴い変更(26) 平成28年4月 教育体制の充実を図り担当者を整理したことに伴う削除(28) 平成29年4月 高須一教授の退職(平成28年5月急逝のため)と清水宏美(教授)の新規採用に伴い変更(29) 平成29年4月 高須一教授の退職(平成28年5月急逝のため)に伴い削除(29) 〔全学共通科目〕 平成29年4月 高須一教授の退職(平成28年5月急逝のため)と清水宏美(教授)の新規採用に伴い変更(29) 〔全学共通科目〕 平成29年4月 高須一教授の退職(平成28年5月急逝のため)に伴い削除(29) 〔全学共通科目〕 平成29年4月 高須一教授の退職(平成28年5月急逝のため)に伴い削除(29) 〔全学共通科目〕 平成28年4月 教育体制の充実を図るため担当者変更(28) 平成29年4月 高須一教授の退職(平成28年5月急逝のため)に伴い削除(29)
					専	教授	ハシカユキ 林 卓行	平成28年4月	玉川の教育 〔全学共通科目〕	
					兼担	准教授	マツカリ マナブ 松川 儒	平成29年4月	玉川の教育 〔全学共通科目〕	
					兼担	教授	アミノ コウイチ 網野 公一	平成29年4月	音楽史 〔全学共通科目〕	
					兼担	教授	カカ アキラ 高岡 明	平成29年4月	音楽理論 〔全学共通科目〕	
					専	教授	シミズ ヒロミ 清水 宏美	平成29年4月	音楽科指導法Ⅰ 音楽科指導法Ⅱ 音楽科指導法Ⅲ	
					専	教授	シミズ ヒロミ 清水 宏美	平成29年4月	芸術教育研究Ⅰ 芸術教育研究Ⅱ 芸術教育研究Ⅲ 民族音楽概説	
					専	准教授	カハシアイ 高橋 愛 (立花 愛)	平成28年4月	教育実習(中学校) 〔教職関連科目〕 教育実習(高等学校) 〔教職関連科目〕	
									教職実践演習(中・高)	

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
専	教授	ツジ ヒロシ 辻 裕久	平成26年4月	一年次セミナー101	専	准教授	ムヤマ 村山 にな	平成26年4月	一年次セミナー101	平成26年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更 (26)
				一年次セミナー102					一年次セミナー102	
					専	教授	シミズ ヒロミ 清水 宏美	平成29年4月	一年次セミナー101 [全学共通科目] 一年次セミナー102 [全学共通科目]	平成29年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更 (29)
					専	教授	カウエツコ 加藤 悦子	平成28年4月	芸術教育概論※ 芸術教育概論※	平成26年4月 石川誠兼任講師の休職に伴い変更 (26) 平成28年4月 教育体制の充実を図り担当者を整理したことに伴う変更 (28)
					専	教授	ツジ ヒロシ 辻 裕久	平成29年4月	芸術教育概論※	平成29年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更 (29)
				声楽基礎 芸術表現演習 合唱 声楽 I 声楽 II 芸術教育研究 I 芸術教育研究 II 芸術教育研究 III						
専	教授	ノトヨキオ 野本 由紀夫	平成26年4月	音楽史 音楽理論 指揮法 鑑賞教育理論 (音楽) 西洋音楽史 芸術教育研究 I 芸術教育研究 II 芸術教育研究 III						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	准教授	ツバキトシユキ 椿 敏幸	平成26年4月	工芸基礎 芸術表現演習 工芸理論 工芸史 工芸 I 工芸 II 芸術教育研究 I 芸術教育研究 II 芸術教育研究 III					芸術教育概論※ 芸術教育概論※ インターンシップ	平成26年4月 石川誠兼任講師の休職に伴い変更 (26) 平成28年4月 教育体制の充実を図り担当者を整理したことに伴う削除 (28) 平成29年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更 (29) 平成27年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更 (27) 平成29年4月 US科目(全学共通科目)が ねらみ改編による学際科目群「インターンシップ A,B,C,D」開設に伴い科目削除 (29)
専	准教授	ナカジマチエ 中島 千絵	平成26年4月	デザイン基礎 芸術表現演習 デザイン I デザイン II 芸術教育研究 I 芸術教育研究 II 芸術教育研究 III	専	教授	ナカジマチエ 中島 千絵	平成29年4月	国際研究A [全学共通科目] 国際研究B [全学共通科目] 国際研究C [全学共通科目] 芸術教育概論※	平成29年4月 中島千絵(准教授)が教授に昇格 (29) 平成29年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更 (29) 平成26年4月 石川誠兼任講師の休職に伴い変更 (26) 平成28年4月 教育体制の充実を図り担当者を整理したことに伴う削除 (28)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	准教授	カムライキ 中村 岩城	平成26年4月	ソルフェージュ 鍵盤楽器基礎Ⅰ 鍵盤楽器基礎Ⅱ 鍵盤楽器Ⅰ 鍵盤楽器Ⅱ 芸術教育研究Ⅰ 芸術教育研究Ⅱ 芸術教育研究Ⅲ	専	教授	カムライキ 中村 岩城	平成28年4月	芸術教育概論※ 芸術表現演習	平成28年4月 昇格による変更(28) 平成26年4月 石川誠兼任講師の休職に伴い変更(26) 平成28年4月 教育体制の充実を図り担当者を整理したことに伴う削除(28) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(28)
専	准教授	ハシタユキ 林 卓行	平成26年4月	美術理論 鑑賞教育理論(美術)※ 芸術教育研究Ⅰ 芸術教育研究Ⅱ 芸術教育研究Ⅲ	専 兼任	教授 講師	ハシタユキ 林 卓行	平成27年4月 平成29年4月	玉川の教育 [全学共通科目] 玉川の教育 [全学共通科目] 現代文化論 [全学共通科目] 現代文化論 [全学共通科目] 鑑賞教育理論(美術)※ 芸術教育研究Ⅰ 芸術教育研究Ⅱ 芸術教育研究Ⅲ	平成27年4月 昇格による変更(27) 平成29年4月 林卓行教授の退職(平成29年3月自己都合のため)に伴い変更(29) 平成28年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更(28) 平成29年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更(29) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(28) 平成29年4月 林卓行教授の退職(平成29年3月自己都合のため)に伴い変更(29) 平成29年4月 林卓行教授の退職(平成29年3月自己都合のため)に伴い削除(29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
専	准教授	ムラヤマ 村山 にな	平成26年4月						一年次セミナー101 [金学共通科目]	<p>平成26年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更 (26)</p> <p>一年次セミナー102 [金学共通科目]</p> <p>平成29年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更 (29)</p> <p>平成29年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更 (29)</p> <p>平成29年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更 (29)</p> <p>平成26年4月 石川誠兼任講師の休職に伴い変更 (26)</p> <p>平成28年4月 教育体制の充実を図り担当者を整理したことに伴う削除 (28)</p> <p>平成29年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更 (29)</p> <p>平成27年4月 専任教員の新規採用に伴う担当者変更 (27)</p> <p>平成29年4月 教育体制の充実を図るため担当者変更 (29)</p> <p>平成27年4月 受講者数との関係による開講クラス減に伴う担当者削除 (27)</p> <p>平成28年4月 開講クラスの改編に伴う担当者変更 (28)</p>
				国際研究A	専	教授	シズミ ヒロミ 清水 宏美	平成29年4月	一年次セミナー101 [金学共通科目]	
				国際研究B	兼任	教授	ハシ ミツオ 林 三雄	平成29年4月	一年次セミナー102 [金学共通科目]	
				国際研究C					国際研究A [金学共通科目]	
									国際研究B [金学共通科目]	
									国際研究C [金学共通科目]	
									芸術教育概論※	
									Arts Education A	
									Arts Education B	
									Arts Criticism	
				Theory and Practice I	専	助教	シズミ ヒロミ	平成27年4月	Theory and Practice I	
					専	准教授	ムラヤマ 村山 にな	平成29年4月	Theory and Practice I	
				Theory and Practice II						
				西洋美術史A					西洋美術史A	
				西洋美術史B					西洋美術史B	
				芸術教育研究 I					西洋美術史B	
				芸術教育研究 II						
				芸術教育研究 III						
				Research and Practice						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
専	助教	カハシア 高橋 愛 (立花 愛)	平成26年4月	一年次セミナー101 一年次セミナー102 博物館教育論 芸術教育概論※ インターンシップ 工芸史 鑑賞教育理論（美術）※ 芸術教育研究Ⅰ 芸術教育研究Ⅱ 芸術教育研究Ⅲ	専	准教授	カハシア 高橋 愛 (立花 愛)	平成27年4月		平成27年4月 昇格による変更（27） 平成28年4月 教育体制の充実を図り担当 者を整理したことに伴う変 更（28） 平成29年4月 教育体制の充実を図りクラ スを改編したことに伴う担 当者変更（29） 平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更（27） 平成29年4月 US科目（全学共通科目）が シラバス改編による学際科目群 「インターンシップ A,B,C,D」開設に伴い科目 削除（29） 平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加（27） 平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加（27） 平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加（28） 平成28年4月 教育体制の充実を図るため 担当者変更（28）
					専	助教	カハシア 高橋 愛 (立花 愛)	平成28年4月	芸術教育概論※	
					専	准教授	ツバキトシキ 椿 敏幸	平成29年4月	芸術教育概論※	
					専	准教授	ツバキトシキ 椿 敏幸	平成27年4月	インターンシップ	
					兼担	准教授	ナカムラ シンイチ 中村 慎一	平成28年4月	芸術教育研究Ⅰ	
									美術科・工芸科指導法Ⅰ 美術科・工芸科指導法Ⅱ	
									美術科指導法Ⅰ 美術科指導法Ⅱ	
									教職実践演習（中・高） 〔教職関連科目〕 教育実習（中学校） 〔教職関連科目〕 教育実習（高等学校） 〔教職関連科目〕	
兼担	教授	アントウ マサキ 安藤 正紀	平成26年4月	特別活動の理論と方法（中・高） 特別支援教育	兼担	助教	ムライ シンジ 村井 伸二	平成29年4月	特別活動の理論と方法（中・高） 〔教職関連科目〕	平成29年4月 教職課程認定における指導 に伴う科目担当者の変更 (29)
兼担	教授	イムラ ヨシカズ 磯村 宜和	平成26年4月	マイクロ脳科学						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
兼担	教授	オキ エイ子 大木 栄一	平成28年4月	キャリア・マネジメント					インターンシップA 〔全学共通科目〕 インターンシップB 〔全学共通科目〕 インターンシップC 〔全学共通科目〕 インターンシップD 〔全学共通科目〕	平成29年4月 US科目（全学共通科目） がキレム改編により科目 追加（29）
兼担	教授	オホホ ヒデトシ 大久保 英敏	平成27年4月	エネルギー科学						
兼担	教授	オホ アキラ 太田 明	平成26年4月	教育哲学					教育哲学 〔教職関連科目〕	平成26年4月 受講者数との関係による開 講クラスの減（26）
兼担	教授	オハラ ヤスキ 小倉 康之	平成27年4月	複合領域研究202 西洋美術史A 西洋美術史B	専	准教授	ムラヤマ 村山 にな	平成28年4月	西洋美術史B	平成28年4月 開講クラスの改編に伴う担 当者変更（28）
兼担	教授	オノ ケイ 小佐野 圭	平成26年4月	音楽Ⅰ 音楽Ⅱ 鍵盤楽器基礎Ⅰ 鍵盤楽器基礎Ⅱ 伴奏法 鍵盤楽器Ⅰ 鍵盤楽器Ⅱ	兼任	講師	サウ ユキ 佐藤 雄紀	平成27年4月	鍵盤楽器基礎Ⅰ 鍵盤楽器基礎Ⅱ	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更（27）
					兼任	講師	モリカミ ミホ 森永 美穂子	平成29年4月	鍵盤楽器基礎Ⅰ 鍵盤楽器基礎Ⅱ	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更（29）
					兼任	講師	モリカミ ミホ 森永 美穂子	平成29年4月	鍵盤楽器Ⅰ 鍵盤楽器Ⅱ	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更（29）
									芸術表現演習 芸術教育研究Ⅰ	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加（28）
									芸術教育研究Ⅱ 芸術教育研究Ⅲ	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加（29）
兼担	教授	カサガキ ヒロカ 柿崎 博孝	平成27年4月	博物館経営論						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	カシマ ミコ 茅島 路子	平成27年4月	コンピュータと学習支援(中・高)					コンピュータと学習支援(中・高) 〔教職関連科目〕	平成27年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者削除(27)
兼任	教授	カサキ トシ 川崎 登志喜	平成26年4月	生涯スポーツ演習 スポーツ史 社会体育論 体育	兼任	講師	クロス アカ 黒須 朱莉	平成27年4月	スポーツ史 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(27)
					兼任	講師	トミタ コウスケ 富田 幸祐	平成28年4月	スポーツ史 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(28)
					兼任	講師	ムカミ ヒデアキ 村上 秀明	平成27年4月	社会体育論 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(27)
					兼任	教授	カサキ トシ 川崎 登志喜	平成29年4月	社会体育論 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育体制の充実を図るため担当者変更(29)
兼任	教授	キチ シゲオ 菊池 重雄	平成26年4月	比較文化論	専	教授	タカハシ メ 高須 一	平成27年4月	玉川の教育 〔全学共通科目〕	平成26年4月 小田部進一准教授(兼任)の国外研修(1年)派遣に伴い変更(26)
					専	教授	ハヤシ タケキ 林 卓行	平成28年4月	玉川の教育 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更(27)
					兼任	准教授	マツカワ マコト 松川 儒	平成29年4月	玉川の教育 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更(28)
					兼任	教授	スズキ 鈴木 シルヴィア	平成27年4月	比較文化論 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更(29)
					兼任	教授	モリ ヨシカズ 森 良和	平成28年4月	比較文化論 〔全学共通科目〕	平成27年4月 菊池重雄教授の役職変更に伴う担当者変更(27)
					兼任	講師	タナベ 田邊 まどか	平成29年4月	比較文化論 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(28)
兼任	教授	クロダ キヨシ 黒田 潔	平成26年4月	物理学入門 物理学実践 科学入門					物理学実践 実践の物理学 〔全学共通科目〕	平成29年4月 US科目(全学共通科目)カリキュラム改編に伴い科目名変更(29)
兼任	教授	コハヤシ ユキオ 小林 幸夫	平成26年4月	法学 日本国憲法	兼任	講師	マツカガ ミツオ 松永 光雄	平成28年4月	法学 〔全学共通科目〕 政治学 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(28) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(28)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
兼任	教授	コヤマ タカシ 小山 正	平成26年4月	管・打楽器基礎※						
兼任	教授	サカガミ マサヒ 坂上 雅道	平成26年4月	マクロ脳科学	兼任	教授	ヒタ エイ 樋田 栄揮	平成27年4月	マクロ脳科学 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
兼任	教授	サカノ シンジ 坂野 慎二	平成27年4月	教育の制度と経営 教育課程編成論 (中・高)	兼任	講師	ヤマダ トモコ 山田 朋子	平成28年4月	教育の制度と経営 〔教職関連科目〕 教育課程編成論 (中・高) 〔教職関連科目〕	平成28年4月 坂野慎二教授の国外研 修 (1年) 派遣に伴い 変更 (28)
					兼任	講師	オノ 小野 まどか	平成29年4月	教育課程編成論 (中・高) 〔教職関連科目〕	平成29年4月 教職課程認定における指導 に伴う科目担当者の変更 (29)
					兼任	講師	ヤマダ トモコ 山田 朋子	平成28年4月	教育行政学 〔教職関連科目〕 教育行政学 〔教職関連科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27) 平成28年4月 坂野慎二教授の国外研修 (1 年) 派遣に伴い変更 (28)
兼任	教授	サクマ ヒロユキ 佐久間 裕之	平成26年4月	教職概論 教育哲学 道徳教育の理論と方法 (中・高)	兼任	教授	ヤマグチ ケイスケ 山口 圭介	平成27年4月	全人教育論 〔全学共通科目〕 教職概論 〔教職関連科目〕 教育原理 〔教職関連科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27) 平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
					兼任	講師	ニシダ マサオ 西田 正男	平成27年4月	道徳教育の理論と方法 (中) 〔教職関連科目〕	平成27年4月 US科目 (全学共通科目) が シヨク改編により科目名変更 (27)
					兼任	教授	ヤマグチ ケイスケ 山口 圭介	平成28年4月	道徳教育の理論と方法 (中) 〔教職関連科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加 (28)
					兼任	講師	ヤマモト ツヨシ 山本 剛史	平成29年4月	道徳教育の理論と方法 (中) 〔教職関連科目〕	平成29年4月 教職課程認定における指導 に伴う科目担当者の変更 (29)
兼任	教授	サトウ シゲオ 佐藤 成男	平成26年4月	外国文学						
兼任	教授	スズキ ヤスキ 鈴木 康之	平成27年4月	コープ・プログラム					コープ・プログラム 〔全学共通科目〕 コープ・プログラム 〔全学共通科目〕	平成27年4月 US科目 (全学共通科目) が シヨク改編により科目名変更 (27)
兼任	教授	ソヤマ ツヨシ 曾山 毅	平成26年4月	観光学入門						

設置時の計画					変更状況					備考	
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名		
兼担	教授	カカ アキラ 高岡 明	平成27年4月	和声学					音楽理論 〔全学共通科目〕 和声学	平成29年4月 高須一教授の退職（平成28年5月急逝のため）に伴い変更（29） 平成27年4月 受講者数との関係による開講クラス減に伴う担当者削除（27）	
兼担	教授	カシマ ジョウ 高島 二郎	平成27年4月	体育							
兼担	教授	カヒラ サユリ 高平 小百合	平成26年4月	教育心理学					発達心理学 〔教職関連科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更（28）	
兼担	教授	カザイ ヒサオ 太宰 久夫	平成26年4月	表現教育 フィールドワークA フィールドワークB フィールドワークC	兼担	准教授	コヤマ ユウイチロウ 小山 雄一郎	平成29年4月	表現教育 〔全学共通科目〕 フィールドワークA 〔全学共通科目〕 フィールドワークB 〔全学共通科目〕 フィールドワークC 〔全学共通科目〕	平成27年4月 US科目（全学共通科目）が キョウガ改編により科目削除 （27） 平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更（29）	
兼担	教授	カケ ケイイチ 田中 敬一	平成26年4月	彫刻基礎 彫刻Ⅰ 彫刻Ⅱ	兼任	講師	ワカハベ スナオ 渡部 直	平成27年4月	彫刻Ⅰ 彫刻Ⅱ	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更（27）	
兼担	教授	カニ カズキ 谷 和樹	平成26年4月	教育の方法と技術（中・高） 教育方法学（中・高）					教育方法学（中・高） 〔教職関連科目〕	平成27年4月 受講者数との関係による開講クラス減に伴う担当者削除（27）	
兼担	教授	カハラ シュンジ 田原 俊司	平成28年4月	生徒・進路指導の理論と方法（中・高） 教育相談の理論と方法（中・高）	兼任	講師	セキモト ケイイチ 関本 恵一	平成28年4月		生徒・進路指導の理論と方法（中・高） 〔教職関連科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更（28）
兼担	教授	テラモト キヨシ 寺本 潔	平成29年4月	教職実践演習（中・高）							
兼担	教授	テルヤ 照屋 さゆり (青木 さゆり)	平成27年4月	コンピュータと学習支援（中・高）					STEM入門（科学と社会） 〔全学共通科目〕 プレゼンテーションスキル 〔全学共通科目〕	平成29年4月 US科目（全学共通科目） がキョウガ改編により科目 追加（29）	

設置時の計画					変更状況					備考						
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名							
兼担	教授	トウ, グレン <small>(トウ, グレン・カーン・ビンダ)</small>	平成26年4月	ELF 101	兼担	助教	オカダ 剛 <small>岡田 トリシヤ (1987, 1971.07.14)</small>	平成27年4月	ELF 101 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)						
				ELF 102			兼担	助教	チャイクル, ラサミ		平成28年4月	ELF 102 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)			
				ELF 201								ELF 201 〔全学共通科目〕				
				ELF 202			兼担	助教	ニシキモト, マコト <small>西木本 マコト</small>		平成27年4月	ELF 202 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)			
				ELF 301			兼担	助教	チャイクル, ラサミ		平成28年4月	ELF 202 〔全学共通科目〕		平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)		
				ELF 302			兼担	助教	ニシキモト, マコト <small>西木本 マコト</small>		平成27年4月	ELF 301 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)			
				ELF 401			兼担	助教	ユヅキ ヨウホウ ユウ <small>祐兼坊 由利 ジョディ (祐兼坊 由利)</small>		平成29年4月	ELF 301 〔全学共通科目〕		平成29年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更 (29)		
				ELF 402			兼担	助教	スー, ジェシー <small>スー, ジェシー</small>		平成29年4月	ELF 302 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更 (29)			
				兼担			教授	ナカムラ サトシ 中村 聡	平成26年4月		歴史 (世界)					
兼担	教授 <small>(学部長)</small>	ナカムラ シンイチ 中村 慎一	平成26年4月						玉川の教育 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者追加 (28)						
									芸術教育概論※		平成26年4月 石川誠兼任講師の休職に伴い変更 (26)					
									絵画基礎			平成28年4月 教育体制の充実を図り担当者を整理したことに伴う削除 (28)				
									絵画 I		平成27年4月 受講者数との関係による開講クラス減に伴う担当者削除 (27)					
									絵画 II			平成28年4月 開講クラスの改編に伴う担当者変更 (28)				
									絵画基礎		平成28年4月 受講者数との関係による開講クラス増に伴う担当者追加 (28)					
									絵画 I			平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者追加 (28)				
									絵画 II		平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者追加 (28)					
									芸術表現演習			平成29年4月 教育内容の充実を図るため担当者追加 (29)				
									芸術教育研究 I							
	芸術教育研究 II															
	芸術教育研究 III															

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	教授	ニノ ヒロエ 庭野 裕恵 (庭野 裕恵)	平成28年4月	病理学	兼担	教授	ニノ ヒロエ 庭野 裕恵 (庭野 裕恵)	平成27年4月	健康教育理論 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27) 平成28年4月 US科目(全学共通科目)が キョム改編により科目削除 (28)
兼担	教授	ハシモト ジュンイチ 橋本 順一	平成27年4月	情報管理論						
兼担	教授	ハカガリ ヨシジ 長谷川 洋二	平成26年4月	玉川の教育 全人教育論	兼担	教授	サカマ ヒロユキ 佐久間 裕之	平成26年4月	玉川の教育 〔全学共通科目〕 全人教育論 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育体制の充実を図りクラス を改編したことに伴う担 当者削除(27) 平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27)
兼担	教授	ハヤシ ミツオ 林 三雄	平成27年4月	デザイン理論 デザインⅠ デザインⅡ					国際研究A 〔全学共通科目〕 国際研究B 〔全学共通科目〕 国際研究C 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育体制の充実を図りクラス を改編したことに伴う担 当者変更(29)
兼担	教授	ハラダ マリ 原田 眞理	平成27年4月	生徒・進路指導の理論と方法(中・高) 教育相談の理論と方法(中・高) 精神保健	兼担	教授	コバヤシ マコト 小林 亮	平成28年4月	生徒・進路指導の理論と方法(中・高) 〔教職関連科目〕 教育相談の理論と方法(中・高) 〔教職関連科目〕	平成28年4月 受講者数との関係による開 講クラス減に伴う担当者削 除(28) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
兼担	教授	フクダ ヤスシ 福田 靖	平成27年4月	図法・製図	兼任	講師	キウチ アキ 木内 亜紀	平成29年4月	教育相談の理論と方法(中・高) 〔教職関連科目〕	平成29年4月 教職課程認定における指導 に伴う科目担当者の変更 (29)
兼担	教授	ホリタ タツヤ 堀田 龍也	平成27年4月	情報メディアの活用 コンピュータと学習支援(中・高)	兼担	教授	トシガキ ジュンイチ 富永 順一	平成27年4月	情報メディアの活用 〔全学共通科目〕 コンピュータと学習支援(中・高) 〔教職関連科目〕	平成27年4月 堀田龍也教授(兼担)の退 職に伴う担当者変更(26) 平成27年4月 堀田龍也教授(兼担)の退 職に伴い削除。他に担当教 員が3名いるため支障はな い。(26)
兼担	教授	モリヤ セイジ 守屋 誠司	平成27年4月	コンピュータと学習支援(中・高)					コンピュータと学習支援(中・高) 〔教職関連科目〕	平成27年4月 教育体制の充実を図りクラス を改編したことに伴う担 当者削除(27)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	教授	モリヤマ ケンイチ 森山 賢一 (都築 賢一)	平成28年4月	感性教育論 特別活動の理論と方法(中・高)	兼任	講師	アベ ユウコ 阿部 祐子	平成29年4月	感性教育論	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(29)
					兼担	助教	カワモト カズカ 川本 和孝	平成28年4月	特別活動の理論と方法(中・高) [教職関連科目]	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
兼担	教授	ヤギハシ ノブヒコ 八木橋 伸浩	平成26年4月	歴史(日本) 博物館資料論	兼任	准教授	ウノ ケイ 宇野 慶	平成29年4月	博物館資料論 [全学共通科目]	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(29)
兼担	教授	ヤマグチ オキトモ 山口 意友	平成26年4月	教育原理 道徳教育の理論と方法(中・高)						
兼担	教授	ワタナベ マサヒコ 渡邊 正彦	平成26年4月	日本文学	兼任	講師	ヤマダ ナツキ 山田 夏樹	平成27年4月	日本文学 [全学共通科目]	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27)
					兼担	教授	ワタナベ マサヒコ 渡邊 正彦	平成29年4月	日本文学 [全学共通科目]	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(29)
					兼任	講師	イシデ ヤスオ 石出 靖雄	平成28年4月	日本語表現101 [全学共通科目]	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27)
					兼任	講師	コウノ サキ 神野 紗希	平成29年4月	日本語表現101 [全学共通科目]	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
										平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(29)
兼担	准教授	アカヤマ ヒトシ 赤山 仁	平成27年4月	映像メディア表現基礎						
兼担	准教授	アリゲンタン 有願 傑 ジェラード	平成27年4月	人間関係論	兼任	講師	タテタキ ヨシタ 立脇 洋介	平成27年4月	人間関係論 [全学共通科目]	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27)
									人間関係論 [全学共通科目]	平成29年4月 教育体制の充実を図るため 担当者変更(29)
									現代文化論 [全学共通科目]	平成29年4月 林卓行教授の退職(平成29 年3月自己都合のため)に伴 い変更(29)
兼担	准教授	イカリ ナオ 市川 直子	平成26年4月	環境教育	兼任	講師	カワマタ ノブユキ 勝又 暢之	平成28年4月	環境教育 [全学共通科目]	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
兼担	准教授	イトウ リョウジ 伊藤 良二	平成26年4月	会計学						

設置時の計画					変更状況					備考	
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名		
兼担	准教授	イマエ ヨシオ 今尾 佳生	平成28年4月	教育課程編成論(中・高)	兼担	教授	イマエ ヨシオ 今尾 佳生	平成27年4月	教職概論 〔教職関連科目〕	平成27年4月 昇格による変更(27)	
					兼担	准教授	イマエ ヨシオ 今尾 佳生	平成26年4月			平成26年4月 野口穂高助教(兼担)の退職に伴う担当者変更(26)
					兼担	准教授	オハラカズヒト 小原 一仁	平成28年4月			平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(28)
					兼任	講師	ヤマダ トモコ 山田 朋子	平成29年4月			平成29年4月 教職課程認定における指導に伴う科目担当者の変更(29)
					兼任	講師	マツオ トモアキ 松尾 知明	平成28年4月			平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(28)
					兼任	講師	カワガチ ユミコ 川口 有美子	平成29年4月			平成29年4月 教職課程認定における指導に伴う科目担当者の変更(29)
兼担	准教授	イワタ ケイコ 岩田 恵子	平成26年4月	心理学	兼担	教授	イワタ ケイコ 岩田 恵子	平成27年4月	心理学 〔全学共通科目〕	平成27年4月 昇格による変更(28)	
					兼担	准教授	サトウ ユキ 佐藤 由紀 (小島 由紀)	平成27年4月			平成27年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(27)
									発達心理学 〔教職関連科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(28)	
兼担	准教授	ウヰ ミヨコ 宇井 美代子 (丹野 美代子)	平成26年4月	教育心理学					教育心理学 〔教職関連科目〕	平成26年4月 受講者数との関係による開講クラスの減(26)	
兼担	准教授	オオタニ チエ 大谷 千恵	平成27年4月	異文化理解と教育							
兼担	准教授	オカワリ ヒトシ 小川 人士	平成26年4月	化学入門	兼任	講師	イケダ ユミ 池田 佑美	平成26年4月	化学入門 〔全学共通科目〕	平成26年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(26)	
				環境科学	兼任	講師	コイズミ シカズ 小泉 嘉	平成26年4月	環境科学 〔全学共通科目〕		
					兼任	講師	イケダ ユミ 池田 佑美	平成29年4月	環境科学 〔全学共通科目〕		平成29年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(29)

設置時の計画					変更状況					備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名		
兼任	准教授	カサイ ユミコ 河西 由美子	平成27年4月	学校経営と学校図書館	兼任	講師	オオカ 知子 大川 孝子	平成27年4月	学校経営と学校図書館 〔全学共通科目〕	平成27年4月 河西由美子准教授の退職に伴う担当者変更(27)	
				学習指導と学校図書館	兼任	講師	ヨネイ シゲノリ 米谷 茂則	平成27年4月	学習指導と学校図書館 〔全学共通科目〕		
					兼任	講師	オオカ 知子 大川 孝子	平成29年4月	学習指導と学校図書館 〔全学共通科目〕		平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(29)
				読書と豊かな人間性	兼任	講師	ヨネイ シゲノリ 米谷 茂則	平成27年4月	読書と豊かな人間性 〔全学共通科目〕		平成27年4月 河西由美子准教授の退職に伴う担当者変更(27)
					兼任	准教授	マツヤマ イワオ 松山 巖 (安藤 巖)	平成29年4月	読書と豊かな人間性 〔全学共通科目〕		平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(29)
				情報サービス論	兼任	准教授	マツヤマ イワオ 松山 巖 (安藤 巖)	平成27年4月	情報サービス論 〔全学共通科目〕		平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
				図書館施設論	兼任	准教授	マツヤマ イワオ 松山 巖 (安藤 巖)	平成27年4月	図書館施設論 〔全学共通科目〕		
	兼任	講師	ヒナタ ヨシカズ 日向 良和	平成28年4月	情報サービス論 〔全学共通科目〕 図書館施設論 〔全学共通科目〕						
				視聴覚教育メディア論					平成27年4月 US科目(全学共通科目)が キョーム改編により科目削除 (27)		
兼任	准教授	カツオ アキヒト 勝尾 彰仁	平成27年4月	科学史	兼任	講師	ヤマシタ ナオコ 山科 直子	平成27年4月	科学史 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27)	
									名著講読(自然科学) 〔全学共通科目〕	平成28年4月 US科目(全学共通科目)が キョーム改編により科目追加 (28)	
兼任	准教授	カノ カズオ 菅野 和郎	平成27年4月	博物館資料保存論							
兼任	准教授	クドリ ワタル 工藤 亘	平成26年4月	健康教育 健康スポーツ理論 体育	兼任	助教	スズキ ジュンヤ 鈴木 淳也	平成28年4月	健康スポーツ理論 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)	

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	コシマ サエコ 小島 佐恵子	平成26年4月	二年次セミナー—201	兼任	助教	ホシ テツヤ 帆足 哲哉	平成29年4月	二年次セミナー—201 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
				三年次セミナー—302	兼任	助教	ホシ テツヤ 帆足 哲哉	平成28年4月	三年次セミナー—302 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
				教育行政学	兼任	教授	サカノ シンジ 坂野 慎二	平成27年4月	教育行政学— 〔教職関連科目〕	平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (26)
					兼任	講師	ヤウチ コトエ 矢内 琴江	平成29年4月	社会科学7科目「ミックス」(リーディング) 〔全学共通科目〕 社会科学7科目「ミックス」(ライティング) 〔全学共通科目〕 教育社会学 〔教職関連科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29) 平成27年4月 太田拓紀助教の退職に伴う 担当者変更 (27)
					兼任	講師	ヤマダ トモコ 山田 朋子	平成28年4月	教育行政学 〔教職関連科目〕	平成28年4月 坂野慎二教授の国外研修(1年)派遣に伴い変更 (28)
兼任	准教授	コタバ シンイチ 小田部 進一	平成26年4月	玉川の教育	兼任	教授	コタバ シンイチ 小田部 進一	平成27年4月	玉川の教育 〔全学共通科目〕	平成27年4月 昇格による変更 (27)
				宗教学	兼任	教授	キクチ シゲオ 菊池 重雄	平成26年4月	玉川の教育— 〔全学共通科目〕	平成26年4月 小田部進一准教授(兼任)の 国外研修(1年)派遣に伴い 変更 (26)
					専任	教授	タカシ ハジメ 高須 一	平成27年4月	玉川の教育— 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育体制の充実を図りクラス を改編したことに伴う 担当者変更 (27)
					専任	教授	ハヤシ タクキ 林 卓行	平成28年4月	玉川の教育— 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育体制の充実を図りクラス を改編したことに伴う 担当者変更 (28)
					兼任	准教授	マツカワ マナブ 松川 儒	平成29年4月	玉川の教育 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育体制の充実を図りクラス を改編したことに伴う 担当者変更 (29)
兼任	准教授	ゴットルド、マルコ	平成27年4月	宗教学 〔全学共通科目〕 世界の宗教と文化 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27) 平成29年4月 US科目(全学共通科目)が キョウ改編により科目追加 (29)					
兼任	准教授	サトウ ユキ 佐藤 由紀 (小島 由紀)	平成26年4月	ことばと文化	兼任	教授	アオキ アツオ 青木 敦男	平成27年4月	ことばと文化 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
				コミュニケーション論 〔全学共通科目〕 心理学 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)					
兼任	准教授	ジツカリ マリコ 實川 真理子 (實川 眞理子)	平成26年4月	文化人類学	兼任	講師	イスイ ヒデアキ 泉水 英計	平成26年4月	文化人類学 〔全学共通科目〕	平成26年4月 實川真理子准教授(兼任)の 退職に伴う担当者変更 (26)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	准教授	ナカムラ カオリ 中村 香	平成27年4月	社会教育計画 I 社会教育計画 II	兼担	教授	ナカムラ カオリ 中村 香	平成27年4月	ボランティア概論 〔全学共通科目〕 生涯学習概論 〔全学共通科目〕 社会教育計画 I 〔全学共通科目〕 社会教育計画 II 〔全学共通科目〕 社会教育実習 〔全学共通科目〕 社会教育課題研究 〔全学共通科目〕	平成27年4月 昇格による変更 (27) US科目 (全学共通科目) が リファインメントによる新規科目担 当者 (27) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28) 平成27年4月 US科目 (全学共通科目) が リファインメントにより科目削除 (27) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
兼担	准教授	ババ シンジ 馬場 眞二	平成26年4月	音楽 I 音楽 II						
兼担	准教授	ハラノ ケンイチ 原野 健一	平成26年4月	生物学入門						
兼担	准教授	ヒラバヤシ タケオ 平林 壯郎	平成26年4月	マスメディアと社会	兼任	講師	クサカ マコト 草川 誠	平成26年4月	マスメディアと社会 〔全学共通科目〕	平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (26)
					兼任	講師	モツギ ヨシト 望月 義人	平成27年4月	マスメディアと社会 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
					兼担	教授	カニシゲル 中西 茂	平成28年4月	マスメディアと社会 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	講師	コノ サキ 神野 紗希	平成29年4月	日本語表現 102 〔全学共通科目〕 日本語表現 102 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27) 平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
兼担	准教授	フジエガ ユミコ 藤枝 由美子 (小泉 由美子)	平成26年4月	国際研究A 国際研究B 国際研究C 絵画基礎 絵画 I 絵画 II	専	教授	ナカジマチ 中島 千絵	平成29年4月	国際研究A 〔全学共通科目〕 国際研究B 〔全学共通科目〕 国際研究C 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育体制の充実を図り クラスを改編したことに 伴う担当者変更 (29)
					兼担	教授	ナカムラ シンイチ 中村 慎一	平成26年4月	絵画基礎 絵画 I 絵画 II	平成28年4月 開講クラスの改編に伴う担 当者変更 (28) 平成29年4月 受講者数と開講クラスの減 に伴う科目担当者の削除 (29)
兼担	准教授	マツカミ マサブ 松川 儒	平成28年4月	芸術表現演習	専	教授	ナカムラ イサキ 中村 岩城	平成28年4月	玉川の教育 〔全学共通科目〕 芸術表現演習	平成29年4月 教育体制の充実を図り クラスを改編したことに伴う担 当者変更 (29) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
兼担	准教授	ヤマシタ マコト 山下 誠	平成27年4月	健康教育理論	兼担	教授	ニノノ ヒロエ 庭野 裕恵 (庭野 裕恵)	平成27年4月	健康教育理論 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27) 平成28年4月 US科目 (全学共通科目) が ネット編改により科目削除 (28)
兼担	准教授	ヤマダ ノブユキ 山田 信幸	平成26年4月	健康教育						
兼担	准教授	ヤマダ マサトシ 山田 雅俊	平成26年4月	経営学						
兼担	准教授	リー, ジョナサン・F	平成26年4月	Arts Education I Arts Education II Arts Criticism 作曲 I 作曲 II	兼任	講師		平成26年4月	Arts Education I	平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (26)
					専	助教	シャウ, アイウェイ	平成27年4月	Arts Education I Arts Education II	平成27年4月 専任教員の新規採用に伴う 担当者変更 (27)
					専	准教授	ムラヤマ 村山 にな	平成29年4月	Arts Education A Arts Education B Arts Education A Arts Education B	平成28年4月 教育体制の充実を図るため 科目名称変更 (28) 平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					専	助教	シャウ, アイウェイ	平成27年4月	Arts Criticism	平成27年4月 専任教員の新規採用に伴う 担当者変更 (27)
					専	准教授	ムラヤマ 村山 にな	平成29年4月	Arts Criticism	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
									作曲 I 作曲 II	平成26年4月 受講者数との関係による開 講クラス減に伴う担当者削 除 (27)
兼担	助教	イサキ ユウコ 魚崎 祐子 (福田 祐子)	平成26年4月	学習心理学 学習・発達論 発達心理学	兼担	教授	タカヒラ サユリ 高平 小百合	平成28年4月	学習心理学 発達心理学 〔教職関連科目〕	平成27年4月 US科目 (全学共通科目) が ネット編改により科目削除 (27) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
兼担	助教	イタタ ヒロキ 太田 拓紀	平成26年4月	社会・教育調査 教育社会学	兼担	准教授	コシノマ サエコ 小島 佐恵子	平成27年4月	社会・教育調査 〔全学共通科目〕 教育社会学 〔教職関連科目〕	平成27年4月 US科目 (全学共通科目) が ネット編改により科目削除 (27) 平成27年4月 太田拓紀助教の退職に伴う 担当者変更 (27)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	助教	カモト カズカ 川本 和孝	平成28年4月	社会教育演習 社会教育実習	兼担	教授	カムラ カオリ 中村 香	平成28年4月	社会教育演習 〔全学共通科目〕 社会教育実習 〔全学共通科目〕 現代社会と社会教育 〔全学共通科目〕 特別活動の理論と方法(中・高) 〔教職関連科目〕	平成27年4月 US科目(全学共通科目)が キレム改編により科目削除 (27) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28) 平成28年4月 US科目(全学共通科目)が キレム改編による新規科目担 当者(27) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
兼担	助教	タバタ シノブ 田畑 忍	平成28年4月	教育の方法と技術(中・高) 教育方法学(中・高)					教育の方法と技術(中・高) 〔教職関連科目〕	平成27年4月 受講者数との関係による開 講クラス減に伴う担当者削 除(27)
兼担	助教	ノグチ ホウカ 野口 穂高	平成26年4月	教職概論 教育史概論	兼担	准教授	イマオ ヨシオ 今尾 住生	平成26年4月	教職概論 〔教職関連科目〕	平成26年4月 野口穂高助教(兼担)の退 職に伴う担当者変更(26)
					兼担	准教授	オハラカズヒト 小原 一仁	平成28年4月	教職概論 〔教職関連科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
					兼任	講師	ヤマダ トモコ 山田 朋子	平成29年4月	教職概論 〔教職関連科目〕	平成29年4月 教職課程認定における指導 に伴う科目担当者の変更 (29)
					兼任	講師	オクノ タケシ 奥野 武志	平成26年4月	教育史概論 〔教職関連科目〕	平成26年4月 野口穂高助教(兼担)の退 職に伴う担当者変更(26)
兼担	助教	マクブライド、ポール (マクブライド、ポール・レスリー)	平成26年4月	ELF 101 ELF 102	兼担	助教	スー ジョーシ	平成28年4月	ELF 102 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
					兼担	助教	ユジン ヨウホウ ユウリ 祐兼坊 由利 ジョディ	平成29年4月	ELF 102 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育体制の充実を図りクラ スを改編したことに伴う担 当者変更(29)
				ELF 201 ELF 202	兼担	助教	ユジン ヨウホウ ユウリ 祐兼坊 由利 ジョディ	平成29年4月	ELF 201 〔全学共通科目〕 ELF 202 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育体制の充実を図りクラ スを改編したことに伴う担 当者変更(29)

設置時の計画					変更状況					備考																																										
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名																																											
兼担	助教	マツヤマ イヲ 松山 巖 (安藤 巖)	平成27年4月	図書館概論 図書館情報技術論 図書館制度・経営論 図書館サービス概論 情報サービス演習B 図書館情報資源概論 情報資源組織論 情報資源組織演習A 情報資源組織演習B 図書館情報資源特論	兼担	准教授	マツヤマ イヲ 松山 巖 (安藤 巖)	平成27年4月	読書と豊かな人間性 〔全学共通科目〕	平成27年4月 昇格による変更 (27)																																										
											兼担	講師	ヒナタ ヨシカズ 日向 良和	平成28年4月	図書館情報技術論 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)																																				
																	兼担	講師	アリヤマ ユミコ 有山 裕美子	平成28年4月	図書館サービス概論 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)																														
																							兼担	講師	ヒナタ ヨシカズ 日向 良和	平成28年4月	情報サービス論 〔全学共通科目〕	平成27年4月 河西由美子准教授の退職に伴う担当者変更 (27)																								
																													兼担	講師	ヒナタ ヨシカズ 日向 良和	平成28年4月	情報サービス論 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)																		
																																			兼担	講師	ヒナタ ヨシカズ 日向 良和	平成28年4月	図書館情報資源特論 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)												
																																									兼担	講師	ヒナタ ヨシカズ 日向 良和	平成28年4月	図書館施設論 〔全学共通科目〕	平成27年4月 河西由美子准教授の退職に伴う担当者変更 (27)						
																																															兼担	講師	ヒナタ ヨシカズ 日向 良和	平成28年4月	図書館施設論 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)

兼任	講師	イカガ マコト 石川 誠	平成26年4月	芸術教育概論※ 美術科指導法Ⅰ 美術科指導法Ⅱ 美術科・工芸科指導法Ⅰ 美術科・工芸科指導法Ⅱ	専	教授	ツジ ヒロヒサ 辻 裕久	平成26年4月	芸術教育概論※	平成26年4月 石川誠兼任講師の休職に伴う担当者の変更 (26)																																																
											専	教授	カノウ エツコ 加藤 悦子	平成28年4月	芸術教育概論※	平成28年4月 教育体制の充実を図り担当者を整理したことに伴う変更 (28)																																										
																	専	教授	ツジ ヒロヒサ 辻 裕久	平成29年4月	芸術教育概論※	平成29年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更 (29)																																				
																							兼任	講師	ナカセキ カズオ 永関 和雄	平成27年4月	美術科指導法Ⅰ	平成27年4月 石川誠兼任講師の退職に伴う担当者の変更 (27)																														
																													兼任	講師	ナカセキ カズオ 永関 和雄	平成27年4月	美術科指導法Ⅱ	平成27年4月 石川誠兼任講師の退職に伴う担当者の変更 (27)																								
																																			兼任	講師	ナカセキ カズオ 永関 和雄	平成27年4月	美術科・工芸科指導法Ⅰ	平成27年4月 石川誠兼任講師の退職に伴う担当者の変更 (27)																		
																																									兼任	講師	ナカセキ カズオ 永関 和雄	平成27年4月	美術科・工芸科指導法Ⅱ	平成27年4月 石川誠兼任講師の退職に伴う担当者の変更 (27)												
																																															兼任	講師	ナカムラ カズヤ 中村 一哉	平成29年4月	美術科指導法Ⅰ	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)						
																																																					兼任	講師	ナカムラ カズヤ 中村 一哉	平成29年4月	美術科指導法Ⅱ	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
兼任	講師	ナカムラ カズヤ 中村 一哉	平成29年4月	美術科・工芸科指導法Ⅱ	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)																																																					

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	イカシ アツコ 池頭 純子	平成26年4月	英語学	兼任	講師	サノミヤ イクコ 三宮 郁子 (池上 郁子)	平成26年4月	英語学 [全学共通科目]	平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (26)
					兼任	講師	コバヤシ ハルコ 小林 晴子	平成29年4月	英語学 [全学共通科目]	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
兼任	講師	イトウ ヨシオ 伊藤 恵夫	平成27年4月	複合領域研究203						
兼任	講師	ウエノ サエ 上野 左絵 (小林 左絵)	平成26年4月	日本語表現 (JNL) 101	兼任	教授	ワタナベ マサヒコ 渡邊 正彦	平成27年4月	日本語表現 (JNL) 101 [全学共通科目]	平成27年4月 US科目 (全学共通科目) 加 ネーム改編により科目名変更 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
					兼任	講師	イシデ ヤスオ 石出 靖雄	平成28年4月	日本語表現 101 [全学共通科目]	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	講師	コノ サキ 神野 紗希	平成29年4月	日本語表現 101 [全学共通科目]	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
				日本語表現 (JNL) 102	兼任	准教授	ヒラハヤシ タカオ 平林 壮郎	平成27年4月	日本語表現 (JNL) 102 [全学共通科目]	平成27年4月 US科目 (全学共通科目) 加 ネーム改編により科目名変更 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
					兼任	講師	コノ サキ 神野 紗希	平成29年4月	日本語表現 102 [全学共通科目]	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
兼任	講師	エシタ カズタカ 江下 和章	平成26年4月	代数学入門					統計学入門 [全学共通科目]	平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (26)
					兼任	准教授	コヤマ ユイロウ 小山 雄一郎	平成27年4月	統計学入門 [全学共通科目]	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
兼任	講師	エトウ ケイ 江藤 圭也	平成26年4月	経済学 (国際経済を含む)						
兼任	講師	オウチ ケンヤス 大内 邦靖	平成26年4月	管・打楽器基礎※ 器楽 I 器楽 II	兼任	講師	タマイ トシアキ 玉井 俊明	平成29年4月	管・打楽器基礎※ 器楽 I 器楽 II	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
									芸術表現演習 芸術教育研究 I	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加 (28)
									芸術教育研究 I	平成29年4月 教育体制の充実を図りクラ スを改編したことに伴う担 当者削除 (29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	オホサキ コウジ 大崎 恒次	平成26年4月	マーケティング						
兼任	講師	オノタ トシキ 尾形 敏幸	平成27年4月	和声学 作曲Ⅰ 作曲Ⅱ 作曲法						
兼任	講師	オモト タロウ 岡元 太郎	平成27年4月	地球科学						
兼任	講師	オガワリ アツコ 小川 厚子	平成26年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ					英語Ⅰ 〔全学共通科目〕 英語Ⅱ 〔全学共通科目〕	平成27年4月 US科目（全学共通科目）制 キヤム改編により科目削除 (27)
兼任	講師	オハタ シュウイチ 小畑 秀一	平成26年4月	自然科学7科目「ミックス」(リーディング) 自然科学7科目「ミックス」(ライティング)	兼任	教授	トシカガ ジュンイチ 富永 順一	平成27年4月	自然科学7科目「ミックス」(リーディング) 〔全学共通科目〕 自然科学7科目「ミックス」(ライティング) 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27)
兼任	講師	オカリマ エミ 狩俣 恵美	平成26年4月	英語コミュニケーション					英語コミュニケーション 〔全学共通科目〕	平成27年4月 US科目（全学共通科目）制 キヤム改編により科目削除 (27)
兼任	講師	キウチ アキ 木内 亜紀	平成27年4月	学習・発達論	兼任	教授	コバヤシ マコト 小林 亮	平成28年4月	学習・発達論 〔教職関連科目〕 教育相談の理論と方法（中・高） 〔教職関連科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28) 平成29年4月 教職課程認定における指導 に伴う科目担当者の変更 (29)
兼任	講師	キシダ シン 岸田 真	平成26年4月	演劇史 演劇理論	兼任	助教	タナベ シンタロウ 多和田 真太良	平成29年4月	演劇理論 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(29)
兼任	講師	コバヤシ ハルコ 小林 晴子	平成26年4月	英語コミュニケーション					英語学 〔全学共通科目〕 英語コミュニケーション 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(29) 平成26年4月 受講希望者減少による授業 クラスの削除(26)
兼任	講師	コバヤシ マサユキ 小林 正幸	平成26年4月	社会学						
兼任	講師	コマツダキ トシアキ 小松崎 利明	平成26年4月	政治学	兼任	教授	コバヤシ ユキオ 小林 幸夫	平成28年4月	政治学	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
兼任	講師	コモリ ヲウスケ 小森 創介	平成26年4月	コミュニケーション論	兼任	准教授	サトウ ユキ 佐藤 由紀 (小島 由紀)	平成27年4月	コミュニケーション論 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
兼任	講師	コヤス 子安 ゆかり (宮木 ゆかり)	平成26年4月	鍵盤楽器基礎Ⅰ 鍵盤楽器基礎Ⅱ 鍵盤楽器Ⅰ 鍵盤楽器Ⅱ					鍵盤楽器基礎Ⅰ 鍵盤楽器基礎Ⅱ 芸術表現演習 芸術教育研究Ⅰ 芸術教育研究Ⅱ 芸術教育研究Ⅲ	平成29年4月 受講者数と開講クラスの減 に伴う科目担当者の削除 (29) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加 (28) 平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加 (29)
兼任	講師	サイトウ ハルコ 齋藤 晴子	平成27年4月	博物館展示論	兼任	講師	フジムラ タケ 藤村 拓也	平成29年4月	博物館展示論 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
兼任	講師	サイトウ ヤスリ 齋藤 泰則	平成27年4月	学校図書館メディアの構成 児童サービス論 情報サービス演習A 図書・図書館史						
兼任	講師	サカモト ヨコ 阪本 陽子	平成27年4月	社会教育の基礎 社会教育課題研究 現代社会と社会教育Ⅰ 現代社会と社会教育Ⅱ	兼任	助教	ムライ シンジ 村井 伸二	平成28年4月	社会教育の基礎 〔全学共通科目〕 社会教育方法論 〔全学共通科目〕 社会教育計画 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28) 平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
兼任	教授	ナカムラ カオリ 中村 香	平成28年4月	社会教育課題研究 現代社会と社会教育Ⅰ 現代社会と社会教育Ⅱ	兼任	教授	ナカムラ カオリ 中村 香	平成28年4月	社会教育課題研究 〔全学共通科目〕 現代社会と社会教育Ⅰ 〔全学共通科目〕 現代社会と社会教育Ⅱ 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28) 平成27年4月 US科目 (全学共通科目)が システム改編により科目削除 (27)
兼任	講師	サイ ヒロミ 笹井 宏益	平成27年4月	生涯学習概論	兼任	教授	ナカムラ カオリ 中村 香	平成28年4月	生涯学習概論 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
兼任	講師	ササキ ユウタ 佐々木 雄大	平成26年4月	哲学	兼任	准教授	アリゲンタ 有源 傑ラード	平成27年4月	哲学 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
兼任	講師	サノハ マコト 三戸 誠	平成26年4月	弦楽器基礎						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
兼任	講師	シマダ アキコ 島田 亜紀子	平成26年4月	管・打楽器基礎※ 合奏 器楽Ⅰ 器楽Ⅱ					器楽Ⅰ 器楽Ⅱ 器楽Ⅰ 器楽Ⅱ 芸術表現演習 芸術教育研究Ⅰ	平成28年4月 受講者数との関係による開講クラス減に伴う担当者削除(28) 平成29年4月 受講者数と開講クラスの増に伴う科目担当者の追加(29) 平成29年4月 教育内容の充実を図るため担当者追加(29) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者追加(28)
兼任	講師	シミス ヲウ 清水 聡	平成27年4月	国際関係論						
兼任	講師	シロタ トシヒコ 代田 利彦 (荻原 利彦)	平成27年4月	科学技術社会論						
兼任	講師	タカハシ ユリコ 高橋 由利子	平成27年4月	生命と性の教育	兼任	教授	コトノリ ヨウコ 近藤 洋子	平成27年4月	生命と性の教育 (教職関連科目)	平成27年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(27)
兼任	講師	タコノ タケシ 田子 健	平成27年4月	教育の制度と経営						
兼任	講師	タニダ タカヨ 谷田 多賀代	平成26年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ					英語Ⅰ [全学共通科目] 英語Ⅱ [全学共通科目]	平成27年4月 US科目(全学共通科目)が キョウA改編により科目削除 (27)
兼任	講師	ナカムラ セツコ 中村 節子	平成26年4月	博物館情報・メディア論						
兼任	講師	ナンバ カズコ 難波 和子	平成27年4月	英語Ⅲ					英語Ⅲ [全学共通科目]	平成27年4月 US科目(全学共通科目)が キョウA改編により科目削除 (27)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	初ミ アキラ 根上 明	平成26年4月	ピアリーダー 環境教育ワークショップ I 環境教育ワークショップ II	兼任	准教授	初ミ アキラ 根上 明	平成26年4月		平成26年4月 玉川大学工学部マネジメントサイエンス学科の専任教員(准教授)として新規採用(26)
兼任	講師	ハギ ユミコ 萩 裕美子	平成28年4月	栄養学						平成27年4月 昇格による変更(27)
兼任	講師	ハシモト サトシ 橋本 哲	平成26年4月	解析学入門 統計学入門	兼任	准教授	ミキ ヒデオ 三木 秀夫	平成26年4月	解析学入門 〔全学共通科目〕	平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(26)
					兼任	講師	ミヤカミ ノブミ 宮永 望	平成27年4月	解析学入門 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27)
					兼任	講師	エシタ カズカ 江下 和章	平成26年4月	統計学入門 〔全学共通科目〕	平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(26)
					兼任	准教授	コヤマ ユウイチロウ 小山 雄一郎	平成27年4月	統計学入門 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27)
兼任	講師	ハマダ ヒデアキ 濱田 英毅	平成26年4月	人文科学リサーチミックス(リサーチ) 人文科学リサーチミックス(ライティング)					名著講読(人文科学) 〔全学共通科目〕 名著講読(社会科学) 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(29)
兼任	講師	ヒラヌマ アキコ 平沼 晶子	平成26年4月	発達心理学	兼任	教授	イワタ ケイコ 岩田 恵子	平成28年4月	発達心理学 〔教職関連科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
兼任	講師	フジサワ ムラサキ 藤澤 紫	平成27年4月	日本美術史B	専	教授	カトリ エツコ 加藤 悦子	平成27年4月	日本美術史B	平成27年4月 担当教員(兼任講師)の休職により担当者変更(27)
兼任	講師	フジタ トモコ 藤田 智子	平成26年4月	情報科学入門 マルチメディア表現	兼任	講師	ミヨウカ ミチコ 茗荷 美知子	平成28年4月	情報科学入門 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
					兼任	講師	タチノ タカシ 立野 貴之	平成29年4月	マルチメディア表現 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	ホアシ テツヤ 帆足 哲哉	平成26年4月	二年次セミナー—202 三年次セミナー—301 社会科学7科「ミックス」(リテリング) 社会科学7科「ミックス」(ライティング)	兼任	助教	ホアシ テツヤ 帆足 哲哉	平成27年4月	二年次セミナー—201 [全学共通科目] 三年次セミナー—302 [全学共通科目] 社会科学7科「ミックス」(リテリング) [全学共通科目] 社会科学7科「ミックス」(ライティング) [全学共通科目] 社会科学7科「ミックス」(リテリング) [全学共通科目] 社会科学7科「ミックス」(ライティング) [全学共通科目] 名著講読(社会科学) [全学共通科目] ハマダ ヒデアキ 濱田 英毅	平成26年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(26) 平成27年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(27) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(28) 平成29年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(29) 平成28年4月 US科目(全学共通科目)が キョム改編により科目名変更 平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(29)
兼任	講師	ホケツ リエ 宝月 理恵 (穴田 理恵)	平成26年4月	教育社会学					教育社会学 [教職関連科目]	平成26年4月 受講者数との関係による開 講クラスの減(26)
兼任	講師	マエハラ メグミ 前原 恵美 (笠原 恵美)	平成27年4月	日本音楽史	専	教授	シミズ ヒロミ 清水 宏美	平成29年4月	日本音楽史	平成29年4月 専任教員の新規採用に伴う 担当者変更(29)
兼任	講師	ミツイ ナキ 三井 直樹 (三ツ井 直樹)	平成27年4月	色彩学						
兼任	講師	ミツハシ ケイスケ 三橋 圭介	平成27年4月	現代文明論	専	教授	ハヤシ タカユキ 林 卓行	平成27年4月	現代文明論 [全学共通科目] 現代文化論 [全学共通科目] 現代文化論 [全学共通科目]	平成27年4月 US科目(全学共通科目)が キョム改編により科目名変更 (27) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
兼任	講師	ミヤ ショウコ 宮田 聖子	平成26年4月	日本語学	兼任	講師	イシゲ ヤスオ 石出 靖雄	平成29年4月	現代文化論 [全学共通科目] 現代文化論 [全学共通科目]	平成29年4月 林卓行教授の退職(平成29 年3月自己都合のため)に伴 い変更(29)
兼任	講師	ミヤ ショウコ 宮田 聖子	平成26年4月	日本語学	兼任	講師	イシゲ ヤスオ 石出 靖雄	平成29年4月	日本語学 [全学共通科目]	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
兼任	講師	ミヤカガ ノブミ 宮永 望	平成26年4月	数学入門					解析学入門 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
兼任	講師	ミヨウガ ミチコ 茗荷 美知子	平成26年4月	データ処理					情報科学入門 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
兼任	講師	ヤマグチ 山口 アンナ	平成26年4月	ネットワーク入門						
兼任	講師	ヤマグチ ユキ 山口 裕貴	平成26年4月	教育原理	兼任	教授	サクマ ヒロユキ 佐久間 裕之	平成26年4月	教育原理 〔教職関連科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
兼任	講師	ヤマグチ ユミ 山口 裕美 (山口 裕美子)	平成27年4月	複合領域研究201	兼任	講師	アリカ アツシ 有川 淳	平成27年4月	複合領域研究201 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
兼任	講師	ヨシカ マコト 吉川 真	平成27年4月	宇宙科学						
兼任	講師	ヨシタ 付オ 吉田 功	平成27年4月	書道	兼任	講師	オオヤ マサリ 大屋 正順	平成29年4月	書道	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
兼任	講師	ヨシタ ケイ 吉田 敬	平成26年4月	ロジック	兼任	准教授	ハヤシ タクゴ 林 大悟	平成27年4月	ロジック 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
兼任	講師	ヨシタ ミツオ 吉武 光雄	平成26年4月	倫理学						
兼任	講師	ヨシムラ アツコ 吉村 温子 (高谷 温子)	平成27年4月	声楽 I 声楽 II	兼任	講師	ヨシムラ アツコ 吉村 温子 (高谷 温子)	平成26年4月	声楽基礎 芸術表現演習 芸術教育研究 I 芸術教育研究 II 芸術教育研究 III	平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加 (26) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加 (28) 平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加 (29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
					兼任	教授	シュ コウトウ 朱 浩東	平成26年4月	中国語 101 〔全学共通科目〕 中国語 102 〔全学共通科目〕	平成26年4月 US科目（全学共通科目） カリキュラム改編により科目 追加（26）
					兼任	講師	ゴ チュウミツ 呉 仲密	平成27年4月	中国語 101 〔全学共通科目〕 中国語 102 〔全学共通科目〕	
					兼任	教授	トシカ ジュンイチ 富永 順一	平成27年4月	自然科学7科目「ミックスドズ」（リサーチ） 〔全学共通科目〕 自然科学7科目「ミックスドズ」（ライティング） 〔全学共通科目〕 情報メディアの活用 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更（27） 平成27年4月 堀田龍也教授（兼任）の退職に伴う担当者変更（26）
					兼任	准教授	ミキ ヒデオ 三木 秀夫	平成26年4月	解析学入門 〔全学共通科目〕	平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更（26）
					兼任	講師	ミヤカ ノブミ 宮永 望	平成27年4月	解析学入門 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更（27）
					兼任	講師	イケガ ユミ 池田 佑美	平成26年4月	化学入門 〔全学共通科目〕 環境科学 〔全学共通科目〕	平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更（26） 平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更（29）
					兼任	講師	オノ タケシ 奥野 武志	平成26年4月	教育史概論 〔教職関連科目〕	平成26年4月 野口穂高助教（兼任）の退職に伴う担当者変更（26）
					兼任	講師	ガリド、カルロス （ガリド、カルロス）	平成26年4月	スペイン語 101 〔全学共通科目〕 スペイン語 102 〔全学共通科目〕	平成26年4月 US科目（全学共通科目） カリキュラム改編により科目 追加（26）
					兼任	講師	タナベ 田邊 まどか	平成29年4月	スペイン語 101 〔全学共通科目〕 スペイン語 102 〔全学共通科目〕	
					兼任	講師	クサカ マコト 草川 誠	平成26年4月	マスメディアと社会 〔全学共通科目〕	平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更（26）
					兼任	講師	モチヅキ ヨシト 望月 義人	平成27年4月	マスメディアと社会 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更（27）
					兼任	教授	ナカニシゲル 中西 茂	平成28年4月	マスメディアと社会 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更（28）

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
					兼任	講師	コイズミ ヨシカズ 小泉 嘉	平成26年4月	環境科学 〔全学共通科目〕	平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (26)
					兼任	講師	イダ ムミ 池田 佑美	平成29年4月	環境科学 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	講師	シヤウ、アイウエイ	平成26年4月	Arts Education I	平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (26)
					専	助教	シヤウ、アイウエイ	平成27年4月	Arts Education I	平成27年4月 専任教員の新規採用に伴う 担当者変更 (27)
					専	准教授	ムラヤマ 村山 にな	平成29年4月	Arts Education A	平成28年4月 教育体制の充実を図るため 科目名称変更 (28) 平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	講師	サノミヤ イコ 三宮 郁子 (池上 郁子)	平成26年4月	英語学 〔全学共通科目〕	平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (26)
					兼任	講師	コバヤシ ハルコ 小林 晴子	平成29年4月	英語学 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	講師	ヒノスイ ヒデカズ 泉水 英計	平成26年4月	文化人類学 〔全学共通科目〕	平成26年4月 實川真理子准教授(兼担) の退職に伴う担当者変更 (26)
					兼任	講師	ミヤザワ ヨシオミ 宮澤 義臣	平成26年4月	ドイツ語 101 〔全学共通科目〕 ドイツ語 102 〔全学共通科目〕	平成26年4月 US科目(全学共通科目) カリキュラム改編により科目 追加 (26)
					兼任	講師	メグロ 目黒 ゆりえ (花川 ゆりえ)	平成26年4月	フランス語 101 〔全学共通科目〕 フランス語 102 〔全学共通科目〕	平成26年4月 US科目(全学共通科目) カリキュラム改編により科目 追加 (26)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
					専任	助教	シャウ アイウエイ	平成27年4月	芸術教育概論※	平成29年4月 シャウ、アイウエイ助教の退職（平成28年7月自己都合のため）に伴い削除（29）
					専任	准教授	ツバキトシユキ 椿 敏幸	平成29年4月	芸術教育概論※	平成28年4月 教育体制の充実を図り担当者を整理したことに伴う変更（28） 平成29年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更（29）
									Arts Education I	平成27年4月 専任教員の新規採用に伴う担当者変更（27）
									Arts Education II	
									Arts Education A	
									Arts Education B	平成28年4月 教育体制の充実を図るため科目名称変更（28）
					専任	准教授	ムラヤマ 村山 にな	平成29年4月	Arts Education A Arts Education B	平成29年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更（29）
					専任	准教授	ムラヤマ 村山 にな	平成29年4月	Arts Criticism	平成27年4月 専任教員の新規採用に伴う担当者変更（27） 平成29年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更（29）
					専任	准教授	ムラヤマ 村山 にな	平成29年4月	Theory and Practice I Theory and Practice II Research and Practice	平成29年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更（29） 平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者追加（28）
									Theory and Practice II	平成29年4月 シャウ、アイウエイ助教の退職（平成28年7月自己都合のため）に伴い削除（29）
									Research and Practice	
					兼担	教授	アオキ アツオ 青木 敦男	平成27年4月	ことばと文化 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更（27）
					兼担	教授	スズキ 鈴木 シンゾウ	平成27年4月	比較文化論 〔全学共通科目〕	平成27年4月 菊池重雄教授の役職変更に伴う担当者変更（27）
					兼担	教授	モリ ヨシス 森 良和	平成28年4月	比較文化論 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更（28）
					兼任	講師	タナベ 田邊 まどか	平成29年4月	比較文化論 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更（29）
					兼担	教授	コトノリ ヨウコ 近藤 洋子	平成27年4月	生命と性の教育 〔教職関連科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更（27）
					兼担	教授	ヒダ エキ 樋田 栄揮	平成27年4月	マクロ脳科学 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更（27）

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
					兼任	教授	ヤマグチ ケイスケ 山口 圭介	平成27年4月	教職概論 〔教職関連科目〕 道徳教育の理論と方法(中) 〔教職関連科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
					兼任	講師	ヤマモト ツヨシ 山本 剛史	平成29年4月	道徳教育の理論と方法(中) 〔教職関連科目〕	平成29年4月 教職課程認定における指導 に伴う科目担当者の変更 (29)
					兼任	准教授	ゴツタルド、マルコ	平成27年4月	宗教学 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27)
					兼任	准教授	コヤマ ユウイチロウ 小山 雄一郎	平成27年4月	統計学入門 〔全学共通科目〕 フィールドワークA 〔全学共通科目〕 フィールドワークB 〔全学共通科目〕 フィールドワークC 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27) 平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(29)
					兼任	准教授	ハヤシ ダイゴ 林 大悟	平成27年4月	ロジック 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27)
					兼任	助教	オカダ 岡田 トシシキ (88*, 1974-04)	平成27年4月	ELF 101 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27)
					兼任	助教	チャイクル、ラサミ	平成28年4月	ELF 101 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
					兼任	助教	ニシカミ、ズシキ	平成27年4月	ELF 202 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27)
					兼任	助教	チャイクル、ラサミ	平成28年4月	ELF 202 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
					兼任	助教	ニシカミ、ズシキ	平成27年4月	ELF 301 〔全学共通科目〕 ELF 302 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27)
					兼任	助教	ユシジ ヨウホウキユウ 祐兼坊 由利 (祐兼坊 由利)	平成29年4月	ELF 301 〔全学共通科目〕 ELF 302 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育体制の充実を図りクラス を改編したことに伴う担 当者変更(29)
					兼任	助教	ムライ シンジ 村井 伸二	平成27年4月	野外教育 〔全学共通科目〕	平成27年4月 US科目(全学共通科目)制 による新規科目担 当者(27)
					兼任	講師	サカモト ヨウコ 阪本 陽子	平成29年4月	社会教育の基礎 〔全学共通科目〕 社会教育方法論 〔全学共通科目〕 社会教育方法論 〔全学共通科目〕 特別活動の理論と方法(中・高) 〔教職関連科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28) 平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(29) 平成29年4月 教職課程認定における指導 に伴う科目担当者の変更 (29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
					兼任	講師	アリカ アツシ 有川 淳	平成27年4月	複合領域研究201 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
					兼任	講師	オカキ タカ 大川 孝子	平成27年4月	学校経営と学校図書館 〔全学共通科目〕	平成27年4月 河西由美子准教授の退職に 伴う担当者変更 (27)
									学習指導と学校図書館 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	講師	キマタ アキコ 未全 見子	平成27年4月	社会教育計画 〔全学共通科目〕	平成27年4月 US科目 (全学共通科目) が キョウ改編による新規科目担 当者 (27)
					兼任	講師	サカモト ヨウコ 阪本 陽子	平成27年4月	社会教育計画 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	助教	ムライ シンジ 村井 伸二	平成28年4月	社会教育方法論 〔全学共通科目〕	平成27年4月 US科目 (全学共通科目) が キョウ改編による新規科目担 当者 (27)
					兼任	講師	サカモト ヨウコ 阪本 陽子	平成29年4月	社会教育方法論 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	講師	クロス アカリ 黒須 朱莉	平成27年4月	スポーツ史 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	講師	トミタ コウスケ 富田 幸祐	平成28年4月	スポーツ史 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	講師	ゴウ チュウミツ 呉 仲密	平成27年4月	中国語 101 〔全学共通科目〕 中国語 102 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)

設置時の計画					変更状況					備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名		
					兼任	講師	サウ ユキ 佐藤 雄紀	平成27年4月	鍵盤楽器基礎 I 鍵盤楽器基礎 II	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)	
					兼任	講師	モリカミ ミホ 森永 美穂子	平成29年4月	鍵盤楽器基礎 I 鍵盤楽器基礎 II		平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
									鍵盤楽器 I 鍵盤楽器 II		平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加 (27)
									芸術表現演習	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加 (28)	
									芸術教育研究 I	平成29年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者削除 (29)	
									芸術教育研究 I		
									芸術教育研究 II	平成29年4月 受講者数と開講クラスの増に伴う科目担当者の追加 (29)	
									芸術教育研究 III		
					兼任	講師	タテワキ ヨスケ 立脇 洋介	平成27年4月	人間関係論 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)	
					兼任	准教授	アリゲンタ 有原 傑 ジェラード	平成29年4月	人間関係論 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)	
					兼任	講師	ツルオカ ヨウコ 鶴岡 陽子	平成27年4月	鍵盤楽器基礎 I 鍵盤楽器基礎 II	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加 (27)	
								鍵盤楽器 I 鍵盤楽器 II			
								芸術表現演習	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加 (28)		
								芸術教育研究 I			
								芸術教育研究 II	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加 (29)		
								芸術教育研究 III			

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
					兼任	講師	ナカセ カズオ 永関 和雄	平成27年4月	美術科・工芸科指導法Ⅰ 美術科・工芸科指導法Ⅱ 美術科指導法Ⅰ 美術科指導法Ⅱ	平成27年4月 石川誠兼任講師の退職に伴う担当者の変更(27)
					兼任	講師	ナカムラ カズヤ 中村 一哉	平成29年4月	美術科・工芸科指導法Ⅰ 美術科・工芸科指導法Ⅱ 美術科指導法Ⅰ 美術科指導法Ⅱ	
					兼任	講師	ニシ ユキコ 西 由起子 (宮川 由紀子)	平成27年4月	声楽基礎 声楽Ⅰ 声楽Ⅱ 芸術表現演習 芸術教育研究Ⅰ 芸術教育研究Ⅱ 芸術教育研究Ⅲ	平成27年4月 教育内容の充実を図るため担当者追加(27) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者追加(28) 平成29年4月 教育内容の充実を図るため担当者追加(29)
					兼任	講師	ニシダ マサオ 西田 正男	平成27年4月	道徳教育の理論と方法(中) [教職関連科目]	平成27年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(27)
					兼任	教授	ヤマグチ ケイスケ 山口 圭介	平成28年4月	道徳教育の理論と方法(中) [教職関連科目]	平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(28)
					兼任	講師	ヤマモト ツヨシ 山本 剛史	平成29年4月	道徳教育の理論と方法(中) [教職関連科目]	平成29年4月 教職課程認定における指導に伴う科目担当者の変更(29)
					兼任	講師	ムラカミ ヒデアキ 村上 秀明	平成27年4月	社会体育論 [全学共通科目]	平成27年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(27)
					兼任	教授	カワサキ トシキ 川崎 登志喜	平成29年4月	社会体育論 [全学共通科目]	平成29年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(29)
					兼任	講師	モチヅキ ヨシト 望月 義人	平成27年4月	マスメディアと社会 [全学共通科目]	平成27年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(27)
					兼任	教授	ナカニシゲル 中西 茂	平成28年4月	マスメディアと社会 [全学共通科目]	平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(28)
					兼任	講師	ヤマシナ ナオコ 山科 直子	平成27年4月	科学史 [全学共通科目]	平成27年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(27)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	備考
					兼任	講師	ヤマダ ナツキ 山田 夏樹	平成27年4月	日本文学 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
					兼任	教授	リナハ マサヒコ 渡邊 正彦	平成29年4月	日本文学 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育体制の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	講師	ヨネ シゲル 米谷 茂則	平成27年4月	学習指導と学校図書館 〔全学共通科目〕	平成27年4月 河西由美子准教授の退職に 伴う担当者変更 (27)
					兼任	講師	オカキ タコ 大川 孝子	平成29年4月	学習指導と学校図書館 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	准教授	マツヤマ イワオ 松山 巖 (安藤 巖)	平成29年4月	読書と豊かな人間性 〔全学共通科目〕	平成27年4月 河西由美子准教授の退職に 伴う担当者変更 (27)
					兼任	准教授	マツヤマ イワオ 松山 巖 (安藤 巖)	平成29年4月	読書と豊かな人間性 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	講師	リナハ アキコ 渡辺 明子	平成27年4月	声楽Ⅰ 声楽Ⅱ 芸術表現演習 芸術教育研究Ⅰ 芸術教育研究Ⅱ 芸術教育研究Ⅲ	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加 (27) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加 (28) 平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加 (29)
					兼任	講師	リナハ スオ 渡部 直	平成27年4月	彫刻Ⅰ 彫刻Ⅱ	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
					兼任	講師	ミヤザキ 宮崎 みどり	平成29年4月	彫刻Ⅰ 彫刻Ⅱ	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	教授	コハヤシ マコト 小林 亮	平成28年4月	学習・発達論 〔教職関連科目〕 教育相談の理論と方法(中・高) 〔教職関連科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	講師	キウ アキ 木内 亜紀	平成29年4月	教育相談の理論と方法(中・高) 〔教職関連科目〕	平成29年4月 教職課程認定における指導 に伴う科目担当者の変更 (29)
					兼任	教授	ナカニシゲル 中西 茂	平成28年4月	マスメディアと社会 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	教授	マツモト ヒロフミ 松本 博文	平成28年4月	国際研究D 〔全学共通科目〕 国際研究E 〔全学共通科目〕 国際研究F 〔全学共通科目〕	平成28年4月 US科目(全学共通科目)が キョウ改編により科目追加 (28)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
					兼任	教授	モリヨシカズ 森 良和	平成28年4月	比較文化論 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	講師	タナハ 田邊 まどか	平成29年4月	比較文化論 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	准教授	オハラカズヒト 小原 一仁	平成28年4月	教職概論 〔教職関連科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	講師	ヤマダ トモコ 山田 朋子	平成29年4月	教職概論 〔教職関連科目〕	平成29年4月 教職課程認定における指導 に伴う科目担当者の変更 (29)
					兼任	助教	スー, ジェシー	平成28年4月	ELF 102 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	助教	ユウジ ヨウホウ ユウリ 祐兼坊 由利 (祐兼坊 由利)	平成29年4月	ELF 102 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育体制の充実を図りクラ スを改編したことに伴う担 当者変更 (29)
									ELF 401 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育体制の充実を図りクラ スを改編したことに伴う担 当者変更 (29)
									ELF 402 〔全学共通科目〕	
					兼任	助教	ススキジ ユンヤ 鈴木 淳也	平成28年4月	健康スポーツ理論 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	助教	ススキミホ 鈴木 美穂 (増田 美穂)	平成28年4月	名著講読 (人文科学) 〔全学共通科目〕	平成28年4月 US科目 (全学共通科目) 制 キョウ改編により科目追加 (28)
					兼任	准教授	ハマダ ヒラタケ 濱田 英毅	平成29年4月	名著講読 (人文科学) 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	助教	チャイクル, ラサミ	平成28年4月	ELF 101 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
								ELF 102 〔全学共通科目〕		
								ELF 201 〔全学共通科目〕		
								ELF 202 〔全学共通科目〕		
					兼任	講師	アキモト ミサコ 秋元 みさ子	平成28年4月	音楽科指導法Ⅲ 音楽科指導法Ⅳ	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加 (28)
					兼任	講師	アリヤマ ユミコ 有山 裕美子	平成28年4月	図書館サービス概論 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
					兼任	講師	イシデ ヤスオ 石出 靖雄	平成28年4月	日本語学 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	講師	コウノ サキ 神野 紗希	平成29年4月	日本語表現 101 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
									日本語表現 101 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	講師	カツマタ ノブユキ 勝又 暢之	平成28年4月	環境教育 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	講師	カワバタ ナホ 川畑 奈保	平成28年4月	声楽基礎	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加 (28)
									声楽基礎	平成29年4月 受講者数と開講クラスの減 に伴う科目担当者の削除 (29)
					兼任	講師	セキモト ケイイチ 関本 恵一	平成28年4月	生徒・進路指導の理論と方法 (中・高) 〔教職関連科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	講師	トミタ コウスケ 富田 幸祐	平成28年4月	スポーツ史 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	講師	ハヤシ 林 あづさ	平成28年4月	声楽基礎	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加 (28)
									声楽基礎	平成29年4月 受講者数と開講クラスの減 に伴う科目担当者の削除 (29)
					兼任	講師	ヒナタ ヨシカズ 日向 良和	平成28年4月	図書館情報技術論 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
									情報サービス論 〔全学共通科目〕	
									図書館情報資源特論 〔全学共通科目〕	
									図書館施設論 〔全学共通科目〕	
					兼任	講師	フルヤ アイコ 古屋 あい子	平成28年4月	英語コミュニケーション	平成28年4月 教育課程の充実を図るため 科目追加 (28)
					兼任	講師	マシモト ナオミ 舛本 直文	平成28年4月	オリンピック文化論 〔全学共通科目〕	平成28年4月 東京オリンピック開催に向 け科目追加 (28)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
					兼任	講師	マツオ トモアキ 松尾 知明	平成28年4月	教育課程編成論(中・高) [教職関連科目]	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
					兼任	講師	カワガチ ユミコ 川口 有美子	平成29年4月	教育課程編成論(中・高) [教職関連科目]	平成29年4月 教職課程認定における指導 に伴う科目担当者の変更 (29)
					兼任	講師	マツナガ ミツオ 松永 光雄	平成28年4月	法学 [全学共通科目]	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
					兼任	講師	ヤマダ トモコ 山田 朋子	平成28年4月	教職概論 [教職関連科目]	平成29年4月 教職課程認定における指導 に伴う科目担当者の変更 (29)
					兼任	講師	オノ 小野 まどか	平成29年4月	教育の制度と経営 [教職関連科目] 教育課程編成論(中・高) [教職関連科目] 教育課程編成論(中・高) [教職関連科目] 教育行政学 [教職関連科目]	平成28年4月 坂野慎二教授の国外研修(1 年)派遣に伴い変更(28) 平成29年4月 教職課程認定における指導 に伴う科目担当者の変更 (29) 平成28年4月 坂野慎二教授の国外研修(1 年)派遣に伴い変更(28)
					兼任	講師	ヨシダ カズオ 吉田 和夫	平成28年4月	教職演習A [教職関連科目] 教職演習B [教職関連科目]	平成28年4月 教育課程の充実を図るため 科目追加(28)
					専任	教授	シミズ ヒロミ 清水 宏美	平成29年4月	一年次セミナー101 [全学共通科目] 一年次セミナー102 [全学共通科目] 日本音楽史 音楽科指導法Ⅰ 音楽科指導法Ⅱ 芸術教育研究Ⅰ 芸術教育研究Ⅱ 芸術教育研究Ⅲ 民族音楽概説	平成29年4月 清水宏美(教授)を専任教員 として新規採用(29) 平成29年4月 教育体制の充実を図りクラ スを改編したことに伴う担 当者変更(29) 平成29年4月 専任教員の新規採用に伴う 担当者変更(29) 平成29年4月 高須一教授の退職(平成28 年5月急逝のため)と清水宏 美(教授)の新規採用に伴 い変更(29)
					兼任	教授	アミノ コウイチ 網野 公一	平成29年4月	音楽史 [全学共通科目]	平成29年4月 高須一教授の退職(平成28 年5月急逝のため)に伴い変 更(29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
					兼任	教授	イイ キョウ 石井 恭子	平成29年4月	教育インターンシップA 〔全学共通科目〕 教育インターンシップB 〔全学共通科目〕 教育インターンシップC 〔全学共通科目〕 教育インターンシップD 〔全学共通科目〕	平成29年4月 US科目（全学共通科目）が カリキュラム改編により科目 追加（29）
					兼任	教授	ナンバ カツミ 難波 克己	平成29年4月	TAPファシリテーションⅠ TAPファシリテーションⅡ	平成29年4月 US科目（全学共通科目）が カリキュラム改編により科目追加 （29）
					兼任	准教授	ウノ ケイ 宇野 慶	平成29年4月	博物館資料論 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更（29）
					兼任	教授	オホノ コウイチロウ 岡本 裕一郎	平成29年4月	人工知能と社会 〔全学共通科目〕	平成29年4月 US科目（全学共通科目）が カリキュラム改編により科目追加 （29）
					兼任	准教授	タナカ モトコ 田中 素子	平成29年4月	日本学入門 〔全学共通科目〕 Japanology 〔全学共通科目〕 Japanese Pop Culture 〔全学共通科目〕 Modern Japanese History 〔全学共通科目〕 East Asian History 〔全学共通科目〕	平成29年4月 US科目（全学共通科目）が カリキュラム改編により科目 追加（29）
					兼任	教授	ナカ イ エツコ 永井 悦子	平成29年4月	Japanese Studies Overseas A 〔全学共通科目〕 Japanese Studies Overseas B 〔全学共通科目〕 Japanese Studies Overseas C 〔全学共通科目〕 地域創生プロジェクトA 〔全学共通科目〕 地域創生プロジェクトB 〔全学共通科目〕 地域創生プロジェクトC 〔全学共通科目〕 地域創生プロジェクトD 〔全学共通科目〕 地域創生プロジェクトE 〔全学共通科目〕 地域創生プロジェクトF 〔全学共通科目〕	平成29年4月 US科目（全学共通科目）が カリキュラム改編により科目 追加（29）
					兼任	准教授	ミヤザキ マユ 宮崎 真由	平成29年4月	市民社会と法 〔全学共通科目〕	平成29年4月 US科目（全学共通科目）が カリキュラム改編により科目追加 （29）

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
					兼任	准教授	リア, スティーブ	平成29年4月	Issues in Japanese Studies A 〔全学共通科目〕 Issues in Japanese Studies B 〔全学共通科目〕 Academic Communication 〔全学共通科目〕 Presentation Skills in English 〔全学共通科目〕	平成29年4月 US科目(全学共通科目) がキニム改編により科目 追加(29)
					兼任	助教	タワ シンタリョウ 多和田 真太良	平成29年4月	演劇理論 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(29)
					兼任	助教	ユウジ ヨリホウ ヲウユリ 祐兼坊 由利 ジョディ (祐兼坊 由利)	平成29年4月	ELF 102 〔全学共通科目〕 ELF 201 〔全学共通科目〕 ELF 202 〔全学共通科目〕 ELF 301 〔全学共通科目〕 ELF 302 〔全学共通科目〕	平成29年4月 US科目(全学共通科目) がキニム改編により科目 追加(29)
					兼任	講師	アベ ユウコ 阿部 祐子	平成29年4月	感性教育論	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(29)
					兼任	講師	アラ カズヨシ 荒 一能	平成29年4月	民俗学入門 〔全学共通科目〕	平成29年4月 US科目(全学共通科目)が キニム改編により科目追加 (29)
					兼任	講師	オヤ マサリ 大屋 正順	平成29年4月	書道	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(29)
					兼任	講師	オノ 小野 まどか	平成29年4月	教育課程編成論(中・高) 〔教職関連科目〕	平成29年4月 教職課程認定における指導 に伴う科目担当者の変更 (29)
					兼任	講師	カワガチ ユミコ 川口 有美子	平成29年4月	教育課程編成論(中・高) 〔教職関連科目〕	平成29年4月 教職課程認定における指導 に伴う科目担当者の変更 (29)
					兼任	講師	キムラ ミネ 木村 美音子	平成29年4月	合唱	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加(29)
					兼任	講師	コウノ サキ 神野 紗希	平成29年4月	日本語表現 101 〔全学共通科目〕 日本語表現 102 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
					兼任	講師	タノ タシ 立野 貴之	平成29年4月	マルチメディア表現 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	講師	タハ 田邊 まどか	平成29年4月	比較文化論 〔全学共通科目〕 スペイン語 101 〔全学共通科目〕 スペイン語 102 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	講師	タマイ トシアキ 玉井 俊明	平成29年4月	管・打楽器基礎※ 器楽 I 器楽 II	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	講師	ナカムラ カスギ 中村 一哉	平成29年4月	美術科指導法 I 美術科指導法 II 美術科・工芸科指導法 I 美術科・工芸科指導法 II	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	講師	フジムラ タケヤ 藤村 拓也	平成29年4月	博物館展示論 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	講師	モリナガ ミホ 森永 美穂子	平成29年4月	鍵盤楽器基礎 I 鍵盤楽器基礎 II 鍵盤楽器 I 鍵盤楽器 II	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	講師	ミヤザキ 宮崎 みどり	平成29年4月	彫刻 I 彫刻 II	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	講師	ヤウチ コトエ 矢内 琴江	平成29年4月	社会科学7科目「ミックスドズ」(リレーイング) 〔全学共通科目〕 社会科学7科目「ミックスドズ」(リレーイング) 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
					兼任	講師	ヤマモト ツヨシ 山本 剛史	平成29年4月	道徳教育の理論と方法(中) 〔教職関連科目〕	平成29年4月 教職課程認定における指導 に伴う科目担当の変更 (29)

- (注) ・申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」,「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・**認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
6 名	3 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)
4	5	0	1	10	6	3	0	0	9	6	3	0	0	9
(4)	(5)	(0)	(1)	(10)						[+2]	[Δ2]	[±0]	[Δ1]	[Δ1]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（A））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記 （B））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
1		該当なし(26)				
2		該当なし(27)				
3		該当なし(28)				
4		該当なし(29)				

合計 (A)			後任補充状況の集計 (B)							
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)	①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(注) ・「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
1		該当なし(26)				
2		該当なし(27)				
3		該当なし(28)				
4	教授	高須 一(29)	選択	音楽史	②	急逝により平成28年5月24日付で退職となった。 なお、後任として清水宏美教授を平成29年度より採用した。
			選択	音楽理論	②	
			選択	音楽科指導法Ⅰ	①	
			選択	音楽科指導法Ⅱ	①	
			選択	音楽科指導法Ⅲ	②	
			必修	芸術教育研究Ⅰ	①	
			必修	芸術教育研究Ⅱ	①	
			必修	芸術教育研究Ⅲ	①	
			選択	音楽科指導法Ⅳ	②	
			選択	民族音楽概説	①	
選択	教職実践演習	①				
5	教授	林 卓行(29)	必修	玉川の教育	②	国内他大学への移籍により平成29年3月31日付で退職となった。 「美術理論」は兼任講師として科目担当を継続している。
			選択	美術理論	②	
			選択	現代文化論	②	
			選択	鑑賞教育理論(美術)	①	
			必修	芸術教育研究Ⅰ	③	
			必修	芸術教育研究Ⅱ	③	
必修	芸術教育研究Ⅲ	③				
6	助教	シャウ, アイウェイ(29)	必修	芸術教育概論	①	海外大学への移籍により平成28年7月30日付で退職となった。
			選択	Arts Education A	①	
			選択	Arts Education B	①	
			選択	Arts Criticism	①	
			選択	Theory and Practice I	①	
			選択	Theory and Practice II	①	
			選択	Research and Practice	①	

合計 (C)			後任補充状況の集計 (D)					
辞任した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
3 人	必修	8 科目	必修	4 科目	必修	1 科目	必修	3 科目
	選択	17 科目	選択	10 科目	選択	7 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	25 科目	計	14 科目	計	8 科目	計	3 科目

- (注) ・一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
・昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|--|

上記(3)－① ・ (3)－② の合計

合計 (A) + (C)			後任補充状況の集計 (B) + (D)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
3 人	必修	8 科目	必修	4 科目	必修	1 科目	必修	3 科目
	選択	17 科目	選択	10 科目	選択	7 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	25 科目	計	14 科目	計	8 科目	計	3 科目

- (注) ・就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

高須一教授の急逝に伴い、すでに開講されていた担当科目を受講していた学生に対しては、代替の教員の紹介とともに説明を行った。また、後任として同分野の教育を担うことのできる清水宏美教授を平成29年度より新規で採用した。なお、ご遺族のご意向により電子掲示板等での学生へ向けた公表は行っていない。

<全学共通科目>	<後任教員>	<後任補充状況>	<補足事項>
音楽史 →	網野 公一(兼担/教授)	②	
音楽理論 →	高岡 明(兼担/教授)	②	
<芸術教育学科専門科目>	<後任教員>		
音楽科指導法Ⅰ →	清水 宏美(専任/教授)	①	秋元 みさ子(兼任講師)は、科目を担当できる業績が充分にあるため、科目担当者の補充は行わない。
音楽科指導法Ⅱ →	清水 宏美(専任/教授)	①	
音楽科指導法Ⅲ →	秋元 みさ子(兼任講師)	②	
芸術教育研究Ⅰ →	清水 宏美(専任/教授)	①	
芸術教育研究Ⅱ →	清水 宏美(専任/教授)	①	
芸術教育研究Ⅲ →	清水 宏美(専任/教授)	①	
音楽科指導法Ⅳ →	秋元 みさ子(兼任講師)	②	高橋 愛(専任/准教授)は開設後に科目担当者として追加された。在籍学生数に対してすでに十分な教員が配置されているため、科目担当者の補充は行わない。
民族音楽概説 →	清水 宏美(専任/教授)	①	
教職実践演習 →	寺本 潔(兼担/教授)	①	
	高橋 愛(専任/准教授)	①	

林卓行教授は前述の理由により辞任したため、学生の履修等に対して影響がないよう、電子掲示板で学生へ周知した。平成29年度の授業は支障なく行われており、学生からも不満は生じていない。なお、後任の専任教員は現在選出中である。

<全学共通科目>	<後任教員>	<後任補充状況>	<補足事項>
玉川の教育 →	松川 儒(兼担/准教授)	②	
<芸術教育学科専門科目>	<後任教員>		
美術理論 →	林 卓行(兼任講師)	②	兼任講師として科目担当を継続する。
現代文化論 →	有源探 ジェラード(兼担/准教授)	②	
鑑賞教育理論(美術) →	高橋 愛(専任/准教授)	①	高橋 愛(専任/准教授)は、科目を担当できる業績が充分にあるため、科目担当者の補充は行わない。
芸術教育研究Ⅰ →	加藤 悦子(専任/教授)	①	
	村山 にな(専任/准教授)	①	平成28年度から当該科目を履修する学生に、林教授の専門分野に所属する学生がいなかったため、学生への影響は生じていない。 なお、林教授の専門分野は加藤 悦子(専任/教授)、村山 にな(専任/准教授)も担当可能であるため、当面在学生への影響は生じていない。
芸術教育研究Ⅱ →	加藤 悦子(専任/教授)	①	
芸術教育研究Ⅲ →	加藤 悦子(専任/教授)	①	
	村山 にな(専任/准教授)	①	

シヤウ, アイウェイ助教は前述の理由により辞任したため、学生の履修等に対して影響がないよう、電子掲示板で学生へ周知した。平成29年度の授業は支障なく行われており、学生からも不満は生じていない。

<芸術教育学科専門科目>		<後任教員>	<後任補充状況> <補足事項>
芸術教育概論	→	椿 敏幸(専任/准教授)	①
Arts Education A	→	村山 にな(専任/准教授)	①
Arts Education B	→	村山 にな(専任/准教授)	①
Arts Criticism	→	村山 にな(専任/准教授)	①
Theory and Practice I	→	村山 にな(専任/准教授)	①
Theory and Practice II	→	村山 にな(専任/准教授)	①
Research and Practice	→	村山 にな(専任/准教授)	①

(注) ・上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留意事項等	履 行 状 況	未履行事項についての実施計画
設置計画履行状況調査時 (平成27年2月)	既設学部等（農学部生物環境システム学科、工学部ソフトウェアサイエンス学科、マネジメントサイエンス学科）の入学定員超過の改善に努めること。	改善意見 <生物環境システム学科> 農学部生物環境システム学科は平成27年度より入学定員の見直しを図り、60人から70人に増やした。入学定員超過を是正し、70人という定員を確保することを目標に入試判定会議において各年度の手続率や辞退率を考慮したうえで合格者を決定した。しかしながら、予想以上に辞退率が低かったため、平成27年度の入学定員超過率は1.20となった。年度によって手続きの増減により入学定員超過率が1.30を超えることもあったため、平成24年度から平成27年度までの4年間の平均入学定員超過率は1.32となってしまう。今後も学則に定める入学定員を遵守するよう、継続して入学定員超過の是正に努める。(27)	該当なし
		<ソフトウェアサイエンス学科> 平成26年度の合格者は357人、平成27年度の合格者は309人で48人減らしている。しかしながら、平成24年度から平成27年度までの4年間の入学定員超過率は1.34となってしまう。 入学定員超過の事由が、合格者の歩留まり率の読み違いによるものであることから、入試判定会議の運営について、学部長を中心とする責任体制の明確化を図るとともに、今後においては、入試担当教職員による最近の歩留まり状況等の詳細な分析のもとに、合格者数の確定を行うことにより、入学定員に応じた適正な受入れに努めることとする。 そのうえで、設置圏周辺地域における類似学部・学科の受験者動向や近接大学の志願者状況等に関する調査・分析を実施したうえで、ソフトウェアサイエンス学科における収容定員増についての検討を行うこととする。(27)	該当なし
		<マネジメントサイエンス学科> マネジメントサイエンス学科の一般入試（センター利用入試含む）における合格者の歩留まり率は例年25%程度であったが、今年は45.3%と予想を大きく上回った。その結果、平成24年度から平成27年度までの4年間の入学定員超過率は1.47となってしまう。 入学定員超過の事由が、合格者の歩留まり率の読み違いによるものであることから、入試判定会議の運営について、学部長を中心とする責任体制の明確化を図るとともに、今後においては、入試担当教職員による最近の歩留まり状況等の詳細な分析のもとに、合格者数の確定を行うことにより、入学定員に応じた適正な受入れに努めることとする。 そのうえで、設置圏周辺地域における類似学部・学科の受験者動向や近接大学の志願者状況等に関する調査・分析を実施したうえで、マネジメントサイエンス学科における収容定員増についての検討を行うこととする。(27)	該当なし

区 分	留 意 事 項 等		履 行 状 況	未履行事項に ついての実施 計画
設置計画履行状況 調 査 時 (平成 28 年 2 月)	既設学部等（農学部 生物環境システム学 科、工学部ソフトウ ェアサイエンス学 科、マネジメントサ イエンス学科）の入 学定員超過の改善に 努めること。	改善意見	<p><生物環境システム学科></p> <p>入学定員超過を是正すること、ならびに入学定員 70 人を確保することを目標に入試判定会議においてこれまでの入試結果を考慮したうえで合格者を決定した。しかしながら、手続率は 29.9%と昨年より上昇し、辞退率は過去 4 年間の平均辞退率 19.1%を下回る 13.0%にとどまった。その結果、入学率は 26.0%となり、平成 25 年度から平成 28 年度までの平均入学定員超過率は 1.28 となった。</p> <p>農学部は抜本的な見直しを図り、平成 29 年度より新学科を設置する予定である。これに伴い、農学部の入学定員は 285 人から 305 人に増やす見込みである。なお、農学部の改組により、生物環境システム学科は平成 29 年 4 月 1 日より学生募集を停止する予定である。平成 29 年 4 月開設の新学科において、定員管理の適正化を図り、入学定員超過率が 1.0 になるようニーズや他大学の状況をさらに細かく収集し、手続率、辞退率を厳しく分析することとする。(28)</p>	該当なし
			<p><ソフトウェアサイエンス学科></p> <p>入学定員超過を是正すること、ならびに入学定員 60 人を確保することを目標に入試判定会議においてこれまでの入試結果を考慮したうえで合格者を決定した。具体的には、平成 28 年度の合格者は昨年度から 103 人減らしている。しかしながら、予想以上に辞退率が低い状況となってしまった。その結果平成 28 年度の入学者は入学定員より 19 名多く、入学定員超過率は 1.31 となり、平成 25 年度から平成 28 年度までの平均入学定員超過率は 1.36 となった。今年度は入試判定会議において入試結果を分析したうえで、受験者に対する合格率をさらに低く設定し、入学定員超過率が 1.0 となるよう是正に努める。(28)</p>	該当なし
			<p><マネジメントサイエンス学科></p> <p>入学定員超過を是正すること、ならびに入学定員 60 人を確保することを目標に入試判定会議においてこれまでの入試結果を考慮したうえで合格者を決定した。具体的には、平成 28 年度の合格者は昨年度から 124 人減らしている。しかしながら、予想以上に辞退率が低い状況となってしまった。その結果平成 28 年度の入学者は入学定員より 15 名多く、入学定員超過率は 1.25 となり、平成 25 年度から平成 28 年度までの平均入学定員超過率は 1.50 となった。今年度は入試判定会議において入試結果を分析したうえで、受験者に対する合格率をさらに低く設定し、入学定員超過率が 1.0 となるよう是正に努める。(28)</p>	該当なし

7 その他全般的事項

<芸術学部 芸術教育学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>記入例)</p> <p>① 修了要件単位数 124単位 必修科目〇〇単位、選択科目〇〇単位</p> <p>② 施設・設備</p> <p>a 講義室〇室 (〇㎡)</p> <p>b 自習室〇室 (〇㎡)</p> <p>c 図書〇〇冊</p> <p>該当なし</p>	<p>① 学生の専門性をより高めるため、必修科目(1科目・2単位)を追加。(別添〇「新旧対照表」参照)</p> <p>② 学生の修学環境を改善するため、講義室、自習室をそれぞれ〇部屋(〇㎡)増やすとともに、図書も〇〇冊増書した。</p>

- (注) ・1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p><玉川大学FD委員会規程を転載> (目的) 第1条 玉川大学(以下「本大学」という。)教員の、教育研究活動の向上・能力開発に関して恒常的に検討を行い、その質的充実を図ることを目的として、大学FD(ファカルティ・ディベロップメント)(以下「FD」という。)委員会(以下「本委員会」という。)を置く。</p> <p>(組織) 第2条 本委員会は、委員長、委員、事務担当をもって構成する。 2 前項の委員長は教学部長とする。 3 委員長及び委員等は、毎年度当初、学長がこれを委嘱する。 4 委員長が必要と認めたときは副委員長を置くことができる。 5 本委員会には学部ごとの部会を設けることができる。 6 前項による部会は、各学部ごとに設け、部会のまとめ役及び委員は学部長が選任する。</p> <p>(任期) 第3条 委員の任期は1か年とする。ただし、再任を妨げない。</p> <p>(運営) 第4条 本委員会は、委員長が召集・開会し、議長となる。 2 委員長が必要と認めた場合は、委員以外の教職員の出席を求め、意見を聴取することができる。</p> <p>(審議事項) 第5条 本委員会は、次の事項を審議する。 (1) 教育研究活動改善の方策に関する事項 (2) 初任者及び現任者の研修計画の立案・実施に関する事項 (3) 学生による授業評価の実施、結果分析及びフィードバックに関する事項 (4) FDに関する教員への各種コンサルティングに関する事項 (5) 教員のFD活動の指針に関する冊子及びFD活動報告書の刊行 (6) 部会からの報告・審議に関する事項 (7) その他FDに関連する事項</p>
--

(部会)

第6条 各部会は、本委員会に検討・実施事項を報告しなければならない。

(答申)

第7条 委員長は、本委員会の審議結果を学長に答申しなければならない。

(実施事項の決定)

第8条 前条の答申内容の実施については、大学部長会の議を経て学長が決定する。

(実施事項の運用)

第9条 前条により決定した実施事項に関する実際の運用に関しては、教務委員会及び教育研究活動等点検調査委員会との調整を図りながら検討、実施するものとする。

(事務主管)

第10条 本委員会に係る事務主管は、教育学部教育学修支援課とする。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

大学FD委員会は年間5回開催した。平成28年度は、4月、6月、9月、11月、3月にそれぞれ開催し、委員長1名、委員11名、事務担当5名が参加し審議した。委員会開催の他、授業改善のための学生による授業評価アンケート（ユニバーシティ・スタンダード科目）、ピア・レビュー（全教職員を対象にした授業参観）、第三者によるシラバス確認、FD研修（新任教員研修会、ティーチング・ポートフォリオ導入に向けた研修会、アクティブ・ラーニングに関する研修会、ルーブリック指標による評価に関する研修会、非常勤講師対象の研修、教員懇談会）の開催、外部のFD研修への教職員派遣、学内FDerの養成プログラムの作成と実施、FD活動報告書作成・公表などの多岐にわたる活動を大学全体で積極的に推進した。

c 委員会の審議事項等

大学FD委員会においては以下の事項を審議する。

- (1) 教育研究活動改善の方策に関する事項
- (2) 初任者及び現任者の研修計画の立案・実施に関する事項
- (3) 学生による授業評価の実施、結果分析及びフィードバックに関する事項
- (4) FDに関する教員への各種コンサルティングに関する事項
- (5) 教員のFD活動の指針に関する冊子及びFD活動報告書の刊行
- (6) 部会からの報告・審議に関する事項
- (7) その他FDに関連する事項

② 実施状況

a 実施内容

記入例)

- ・ 授業方法について研究会
 - ・ 教員相互の授業参観
 - ・ 新任教員のための研修会 等
- (1) FD講演会
 - (2) 学生による授業評価アンケート
 - (3) 教員研修会
 - (4) 学外セミナー等への教員の派遣

b 実施方法

c 開催状況（教員の参加状況含む）

(1) FD講演会

学部として10月に「ハラスメント研修会」を実施した。本学園のハラスメント防止委員会委員が学部の全教員を対象として「ハラスメントのない大学に—ハラスメントの防止に向けて—」と題し解説を行った。なお非常勤講師に対しては別途研修で使用した冊子を全員に配付した。

(2) 学生による授業評価アンケート

2回（7月、2月）、学科で開講されている全ての授業（専門科目）について実施した。個々の科目に関するデータおよび統計的データの全てを大学共通のネットワークシステム Blackboard を通じて学部内の全学生および学部内の全教員に公開した。

(3) 教員研修会

教育目標の達成に専任・非常勤が一体となって取り組むことを目的に「芸術学部全体会」を学部全体で専任36名と非常勤講師が参加し実施した。教育再生課題や学校の方針を理解し、学部の養成人材像実現のために必要な基礎情報や重点施策についてレクチャーを行った後、各学科に分かれて授業運営等の実施面についての打ち合わせと意見交換会を行い、チーム学校としての体制を確認した。

(4) 学外セミナーへの教員派遣

学外機関・団体が主催する研修会に教員を派遣した。5月の「全国私立大学教職課程協会研究大会」8月の「玉川学園・

追手門学院共同研修会」、3月「三方良しと、デザイン思考」に教員を派遣した。派遣者は研修受講後、学科内での情報の還元を行った。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

芸術学部FD委員会では、学生による授業評価アンケートのデータを分析し、今後のFD活動の方向性を考える手がかりとしている。また、各科目担当者はそれぞれのアンケート結果を参照し、授業の内容と芸術学部全体会で提示された養成する人材像との妥当性について点検している。また、専門科目の担当者が授業概要と授業成果をまとめた授業成果報告書を作成し、専任・非常勤教員に配付した。全ての教員が専門科目の概要を把握することによって、今後より緊密な連携を図っていく。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期 b 教員や学生への公開状況、方法等

b 教員や学生への公開状況、方法等

学科で開講されている全ての授業（専門科目）について、春学期は7月に、秋学期は2月に選択式および記述式で実施した。個々の科目に関するデータおよび統計的データの全てをBlackboardを通じて学部内の全学生及び学部内の全教員に公開している。また個々の科目の統計的データについては冊子にまとめ一般の閲覧に供することを検討している。さらに各専門科目の担当者は授業概要と授業成果をまとめた授業成果報告書を作成している。

(注) ・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

芸術学部芸術教育学科では、芸術と教育に関する基礎的な知識と技能を体系的に修得し、人間理解を基礎に「芸術による教育」を学校教育や社会教育等の現場において、指導的な立場から教育を先導的に推進できる人材の養成を目指した教育を、設置計画通り、平成26年4月より実施している。

この人材養成の目的を達成するために、音楽あるいは美術・工芸の領域と教育の原理や教育の方法・技術など教育に関する幅広い知識や技能、さらには学校教育や社会教育の現場等での課題を発見しそれを解決できる力、我が国の芸術教育に興味と関心を持ち多様な価値観と共生できる力を修得させるとともに、学校教育や社会教育の現場等で必要な実践的指導力をはじめ、応用力、表現力、創造力を身につけさせることを目指した教育課程のもと、設置計画通り、授業科目を開設している。

また、設置計画の通り、各学期に履修登録できる単位数の上限を原則16単位と定め、単位制度の実質化を図っている。特に時間割において、授業と授業との間に空き時間を設定し予習・復習の時間を確保できるように工夫している。

このように、設置計画通りに平成26年4月より教育活動を展開している。

実際の取組の達成状況は以下の通りである。

1. 教育課程

・教育課程の編成の基本方針・考え方に基づいて、設置計画の通り、授業科目を開設した。ただし、全学共通のユニバーシティ・スタンダード科目群においては、教育の充実を図ることから開設科目の追加、名称変更、配当年次変更を行った。同じく専門科目群においては、ユニバーシティ・スタンダード科目群の開設科目追加に伴う開設科目の削除、および配当年次変更を行った。

2. 教員組織

・教員組織の編成の考え方に基づいて、設置計画の通り、専任教員を配置した。なお、平成27年4月より、さらなる教育効果を考え、外国人教員1人を専任教員（助教）として採用した。また、平成28年5月に逝去のため退職した専任教員（教授）の後任として平成29年4月より、1人を専任教員（教授）として採用した。さらに、平成29年3月に移籍のため退職した専任教員（教授）の後任を選出中である。

3. 教育方法および履修指導

・主体的な学生の学びと、充実した授業展開を目指した履修科目登録上限の16単位設定、学習の質を評価するGPA制度の導入、履修ガイダンスの開催など、設置計画通りに実施している。

4. 施設・設備

・教育・研究活動に必要な施設・設備は、設置計画通りに整備した。なお、学生の主体的な学びを促進させるために「大学教育棟 2014」を建設し、平成27年4月より使用を開始した。「大学教育棟 2014」は、図書館、講義室、研究室、大学事務室をはじめとする学修支援の機能を集約した複合施設で、ラーニング・コモンズにより学生が主体的に学修できる空間を多く配置している。また隣接して食堂棟を設置している。また、国際共通語としての英語の学修をより充実させるために「ELF Study Hall 2015」を建設し平成28年4月より使用を開始した。「ELF Study Hall 2015」は、少人数クラスやグループ学修に適した教室、学生の主体的な学びを促すアクティブ・ラーニング・ゾーン、セルフ・ラーニング・ゾーン、ラウンジなどを配置している。さらに、新たな音楽教育の場として「University Concert Hall 2016」を建設し平成28年10月より使用を開始した。「University Concert Hall 2016」は音楽教育に適したコンサートホール、レッスン室、教室、学生ラウンジなどを配置している。

5. 学生の受入れ
 - ・計画した入学者選抜方法に基づいて、募集、試験、選抜を行い、学科として、定員を充足する学生を受け入れている。
6. 情報の公表
 - ・設置計画の通り、人材養成等教育研究に係る目的、教育課程、入学や学習機会に関する情報などを大学案内の冊子やホームページに掲載し、広く周知を図るように努めた。

② 自己点検・評価報告書

自己点検・評価報告書の内容として、以下の項目に関する点検、評価、改善計画を記載している。その計画をもとに改善を図り、その上で改めて点検、評価を行い、さらなる改善を行うといったPDC Aサイクルのもと、毎年、教育研究活動等点検調査委員会を中心に自己点検・評価活動を行っている。

1. 理念・目的
 - ・大学・学部の理念・目的・教育目標の適切性を定期的に検証するとともに、それらを教職員および学生に周知し、広く社会に公表する。
2. 教育研究組織
 - ・教育研究組織の適切性について、理念・目的に照らして定期的に検証する。
3. 教員・教員組織
 - ・求める教員像および教員組織の編成方針の明確性、教育課程に相応しい教員組織の整備状況、教員の募集・採用・昇格が適切に行われていること等を検証する。また、教員の資質向上を図るための方策の適切性を検証する。
4. 教育内容・方法・成果
 - ・教育目標に基づき学位授与方針および教育課程の編成・実施方針を明示し、教職員および学生に周知し、広く社会に公表する。また、教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針の適切性について定期的に検証する。
 - ・教育課程の編成・実施方針に基づき授業科目を適切に開設し教育課程を体系的に編成しているか、また、各課程に相応しい教育内容を提供しているかを検証する。
 - ・教育方法および学習指導の適切性、シラバスに基づき授業が展開されているか、成績評価と単位認定の適切性を検証する。また、教育成果について定期的な検証を行い、その結果を教育課程や教育内容・方法の改善に結びつける。
 - ・教育目標に沿った成果が上がっているか、また、学位授与（卒業認定）は適切に行われているかを検証する。
5. 学生の受け入れ
 - ・学生の受け入れ方針を明示し、公正かつ適切に学生募集および入学者選抜を行い、定期的に検証する。
 - ・適切な定員を設定し、入学者を受け入れるとともに、在籍学生数を収容定員に基づき適正に管理する。
6. 学生支援
 - ・学生が学修に専念し、安定した学生生活を送ることができるよう学生支援に関する方針を明確に定め、学生への修学支援、生活支援、および進路支援が適切に行われているかを検証する。
7. 教育研究等環境
 - ・教育研究等環境の整備に関する方針を明確に定め、十分な校地・校舎および施設・設備を整備し、図書館、学術情報サービスが十分に機能しているかを検証する。
 - ・教育研究等を支援する環境や条件が適切に整備されているかを検証する。
 - ・研究倫理を遵守するために必要な措置がとられているかを検証する。
8. 社会連携・社会貢献
 - ・社会との連携・協力に関する方針を定め、教育研究の成果を適切に社会へ還元しているかを検証する。
9. 管理運営・財務
 - ・大学の理念・目的の実現に向けて、管理運営方針を明確に定め、明文化された規程に基づき管理運営が行われているかを検証する。
 - ・大学業務を支援する事務組織が設置され、十分に機能しているか、また、事務職員の意欲・資質の向上を図るための方策を講じているかを検証する。
 - ・教育研究を安定して遂行するために必要かつ十分な財政的基盤を確立し、予算編成及び予算執行を適切に行っているかを検証する。
10. 内部質保証
 - ・大学の諸活動について点検・評価を行い、その結果を公表することで社会に対する説明責任を果たしているか、また、内部質保証に関するシステムを整備し適切に機能させているかを検証する。

a 公表（予定）時期

記入例)

- ・平成28年5月1日 公表

- ・平成18年3月に「2005自己点検・評価報告書」を、平成23年4月に「2010自己点検・評価報告書」を作成し、本学ホームページに掲載し公表した。

b 公表方法

記入例)

- ・自己点検・評価報告書を刊行し、近隣企業（〇〇社）及び希望があった学生（〇〇名）に各1冊を配布

- ・大学ホームページ上に公開予定（平成28年8月末を予定）
- ・「2010自己点検・評価報告書」の刊行及び本学ホームページにより公表した。

③ 認証評価を受ける計画

記入例)

- ・平成28年度に評価機関（〇〇〇〇〇〇）の評価を受けるべく、学内で検討中
- ・平成23年度に認証評価機関（公益財団法人大学基準協会）の認証評価を受け、平成24年3月に適合と認定されている。次回の認証評価は平成30年度に受審する計画である。
- ・また、大学院教育学研究科教職専攻（専門職学位課程）は平成27年度に認証評価機関（一般財団法人教員養成評価機構）の教職大学院認証評価を受け、平成22年度に続き、2期目の適格認定を受けた。次回の認証評価は平成32年度に受審する計画である。

- (注) ・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
 また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
 なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

- 設置計画履行状況報告書
 - a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
 - b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (昨年までの報告書は既に公表しているが、今回の報告書については平成29年6月30日に公表予定。)